

# ニンジャスライヤー

volume 12

NINJA SLAYER

～ストレンジャー・ストレンジャー・  
ガン・フィクション～

Stranger Stranger Than Fiction



原作★ブラッドレー・ボンド＋フィリップ・N・モーゼス

漫画★余湖裕輝 脚本★田畑由秋

原作翻訳・漫画版監修★本兎有＋杉ライカ

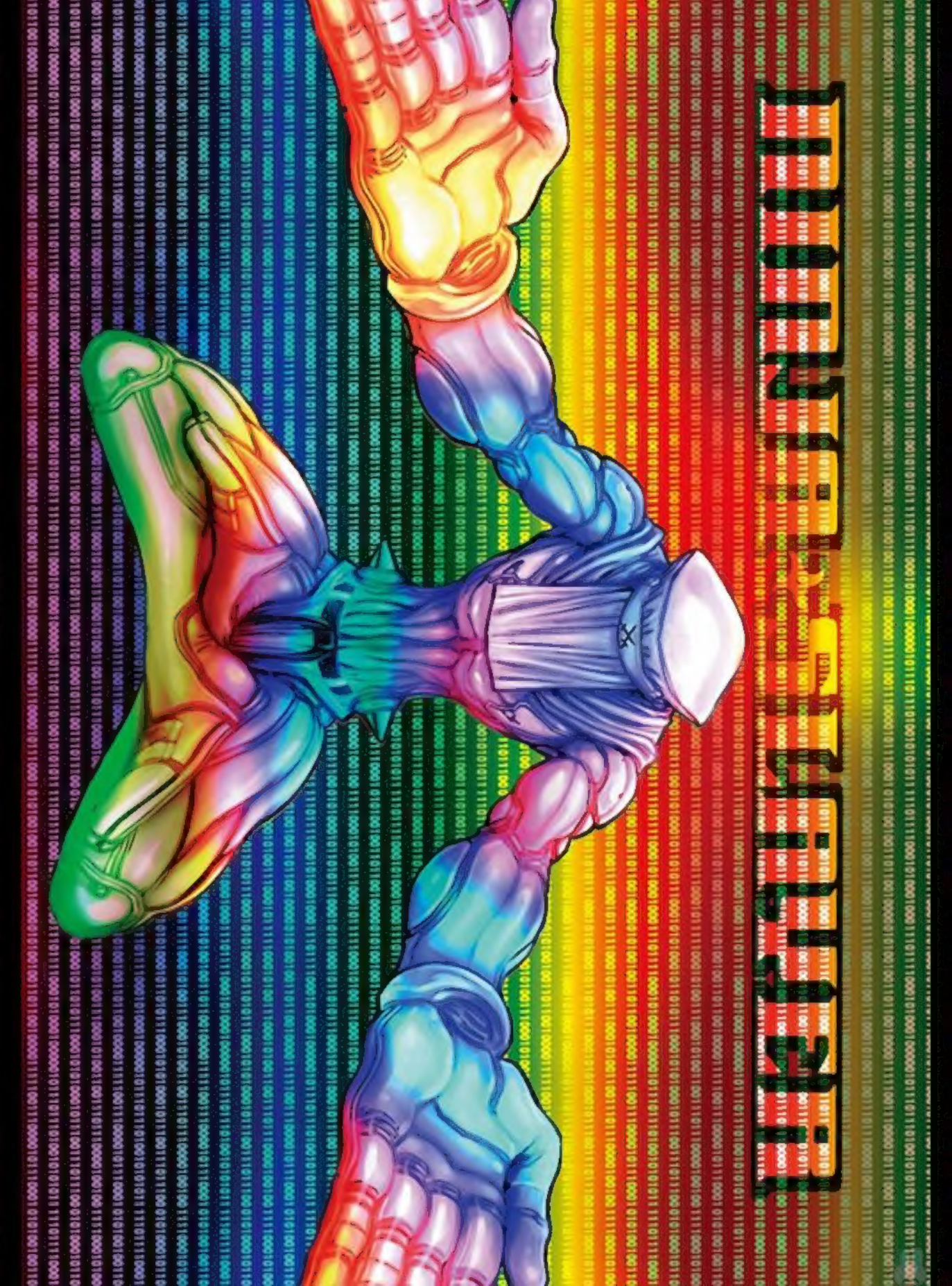
キャラクターデザイン★わらいなく＋余湖裕輝

NINJA SLAYER

Kadokawa Comics A









## CONTENTS

ストレンジャー・ストレンジャー・  
ザン・フイクション(第一部より)

#2 ————— 003

#3 ————— 047

#4 ————— 091

ネオサイタマ・イン・フレイム(第一部より)

#1 ————— 131

原作＋ブラッドレー・ボンド＋  
フィリップ・N・モーゼス

漫画＋余湖裕輝

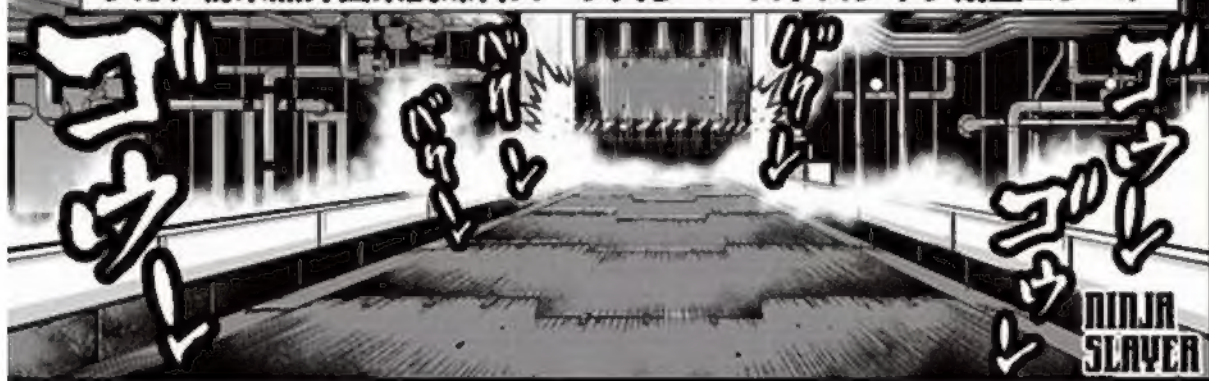
脚本＋田畑由秋

原作翻訳・漫画版監修＋本見有＋杉ライカ

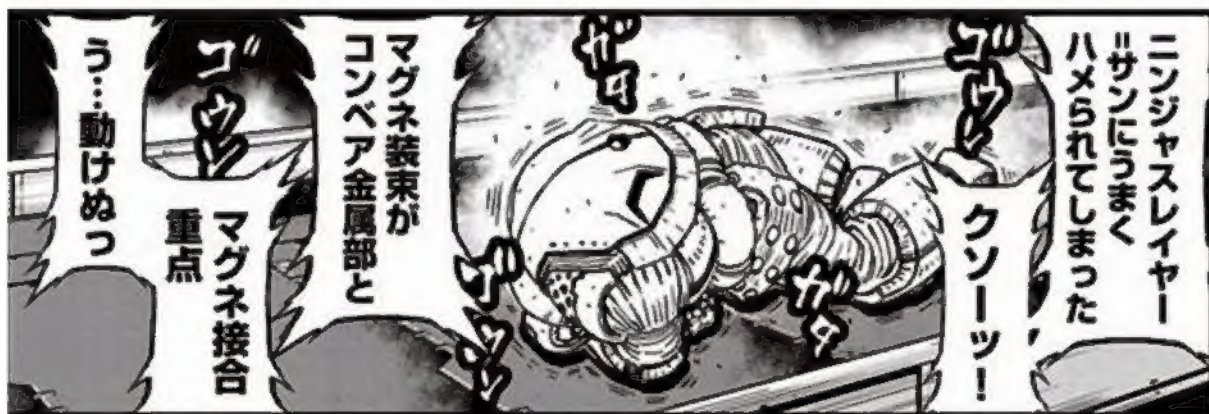
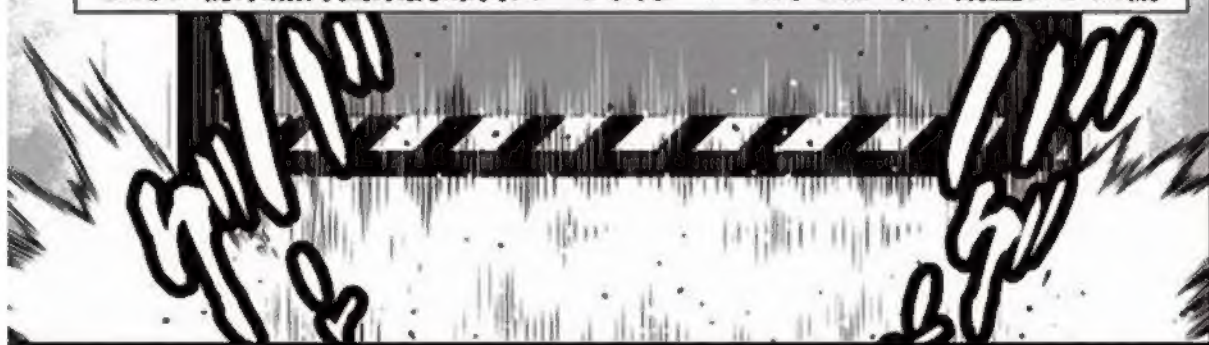
キャラクターデザイン＋わらいなく＋余湖裕輝



サカナ粉末魚介由来調味料スープ入りペーストスシネタ成型コンベア



サカナ粉末魚介由来調味料スープ入りペーストスシネタ成型プレス機





# NINJA SLAYER

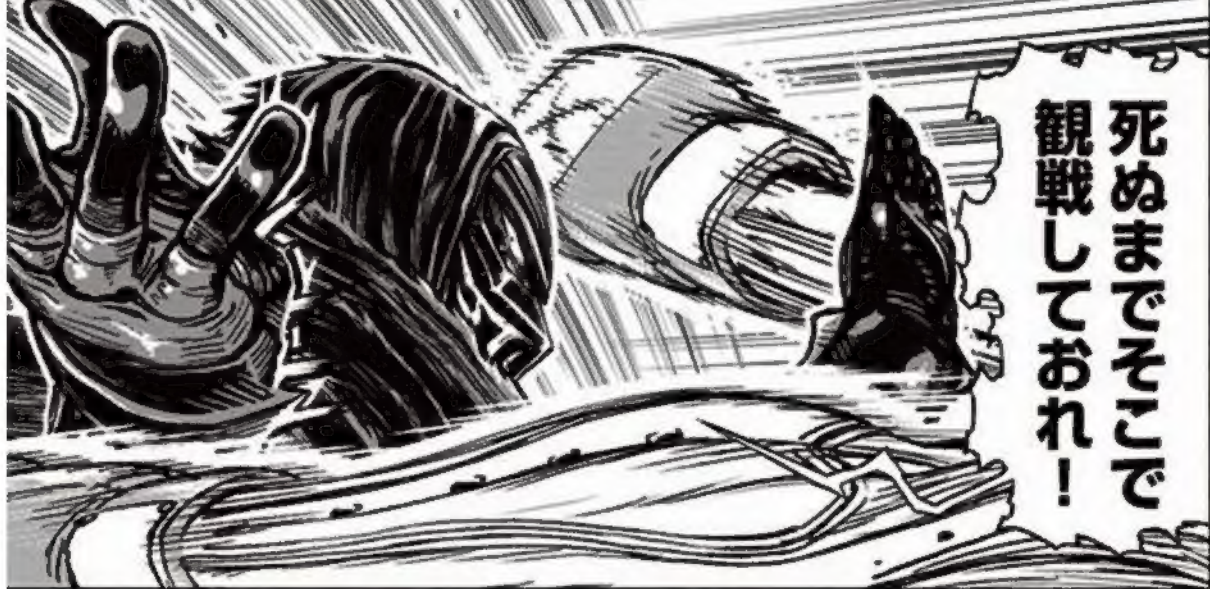
ストレンジャー・ストレンジャー・ザン・フィクション #2

テンカウントゥサン！  
助けてくれーっ！

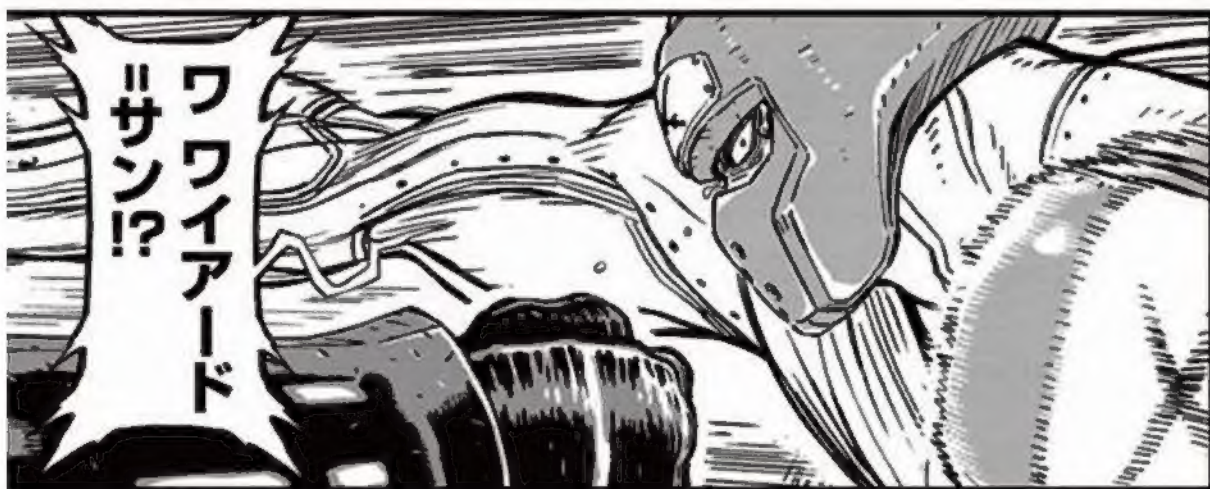
せ  
背中のスイッチを……



死ぬまでそこで  
観戦しておれ！



ワイアード  
「サン」?



スイッチ  
を……！



グワアア  
アーッ!!!

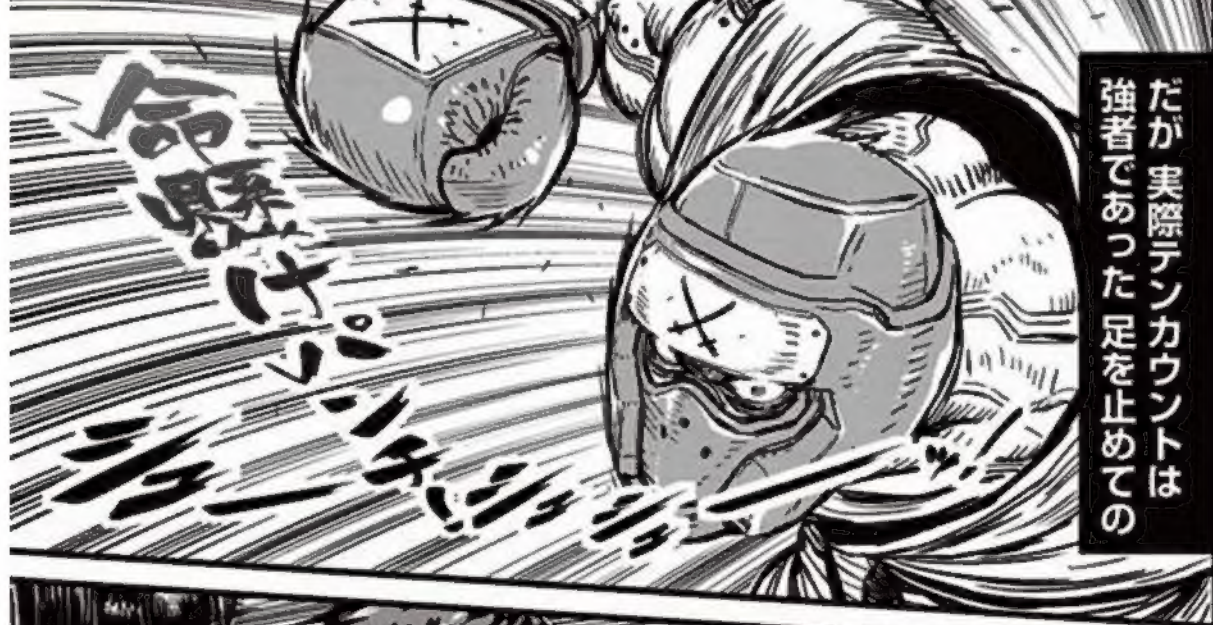




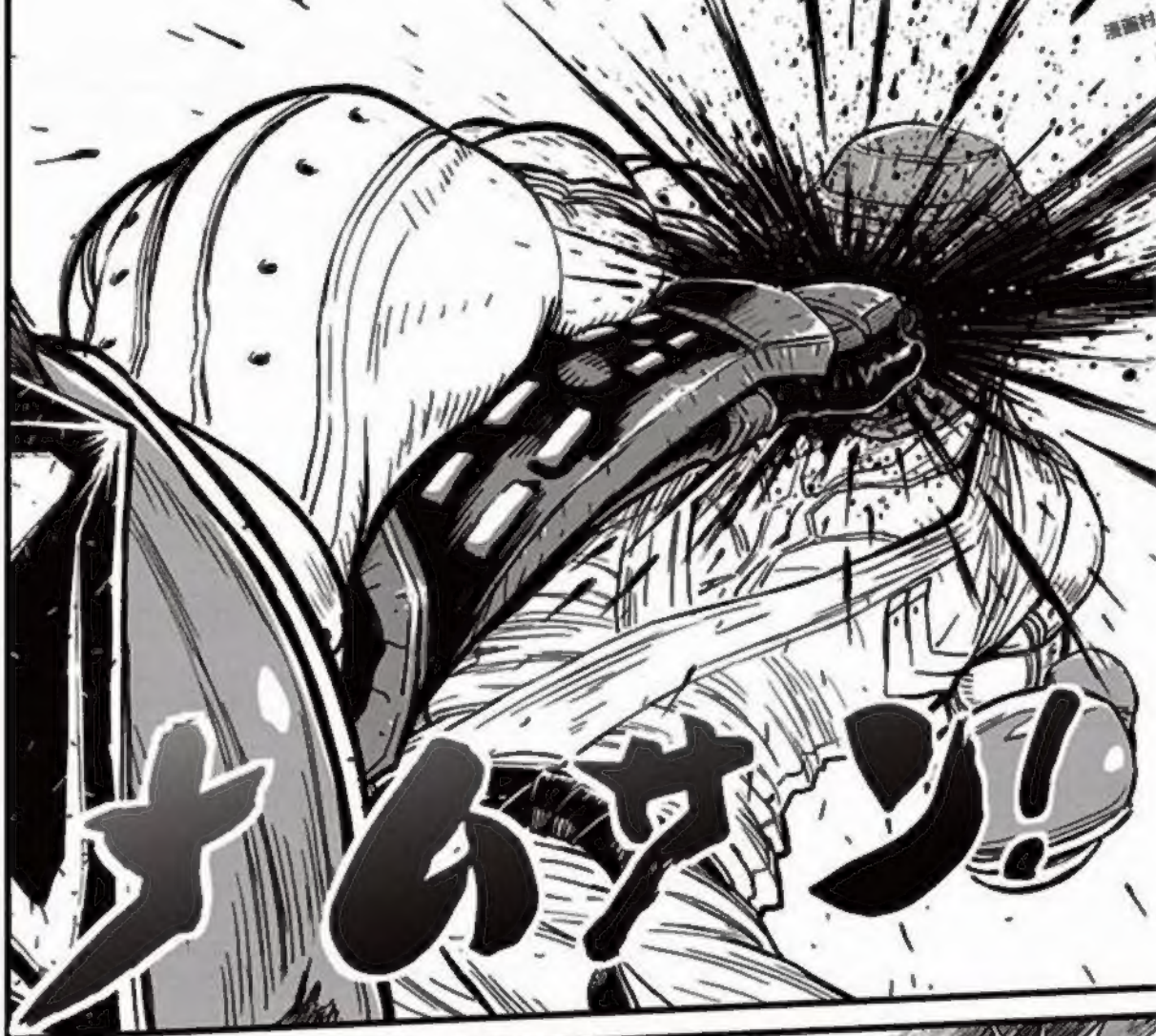




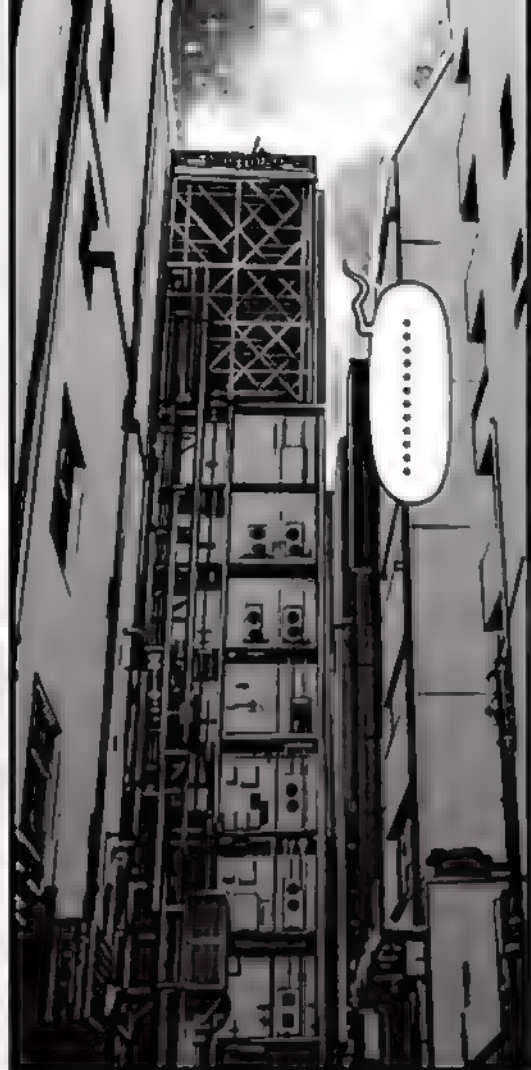
だが実際テンカウントは  
強者であった足を止めての











ワイアドリサン

テンカウントリサン...

...応答が無い

最初の爆破トラップで  
ニンジャスレイヤーを  
葬れなかった時点で  
失敗だったのだ.....

ボスを殺りにいった  
四人はうまくいった  
のか？

思考は乱れる

クソッ！

こんな話に乗る  
んじゃないかった

そもそも幹部待遇を約束し  
この作戦をもちかけた  
ゴンベモンリサンは何者なんだ？

ドーモアルバ  
トロスリサン

ニンジャスレイヤーです

アイエエエエ！

ドドーモ！

なぜここが！

状況判断だ！

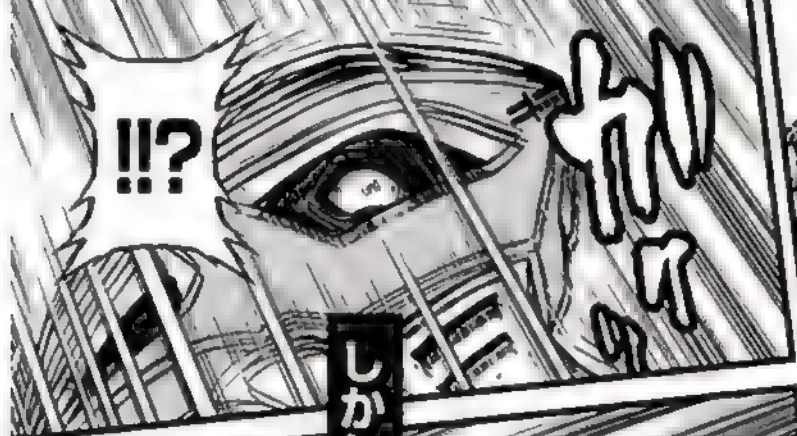
この瞬間アルバトロスは己の敗北を確信した

勝てる  
わけが無い！

殺される！



深く垂直跳躍撤退!



!!?

か  
か  
か

しかし



アイエ...

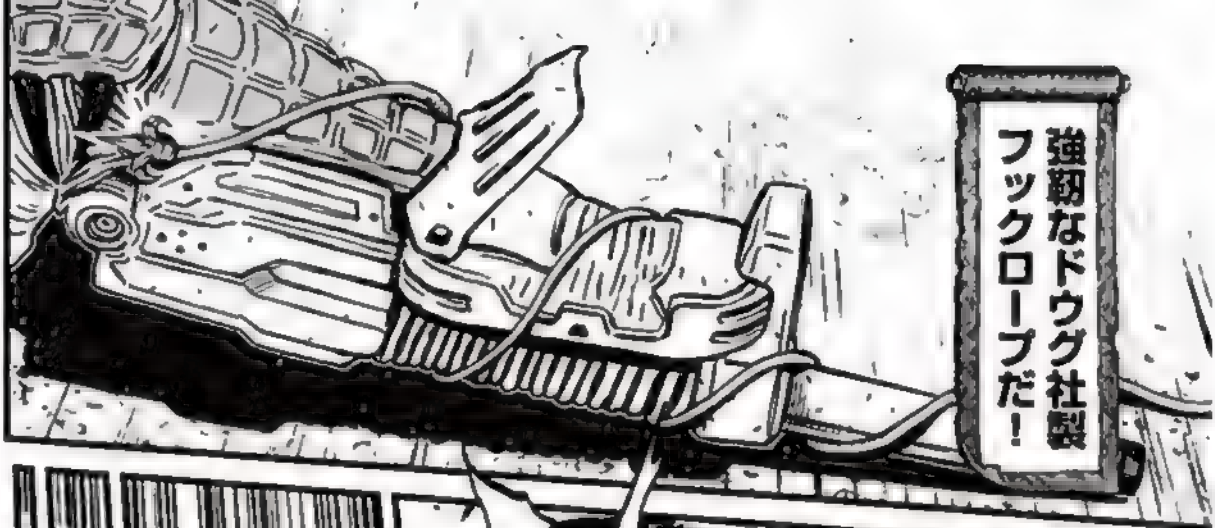
か  
か  
か

一体何が...

か  
か  
か

か  
か  
か





強靱なドウグ社製  
フックロープだ！

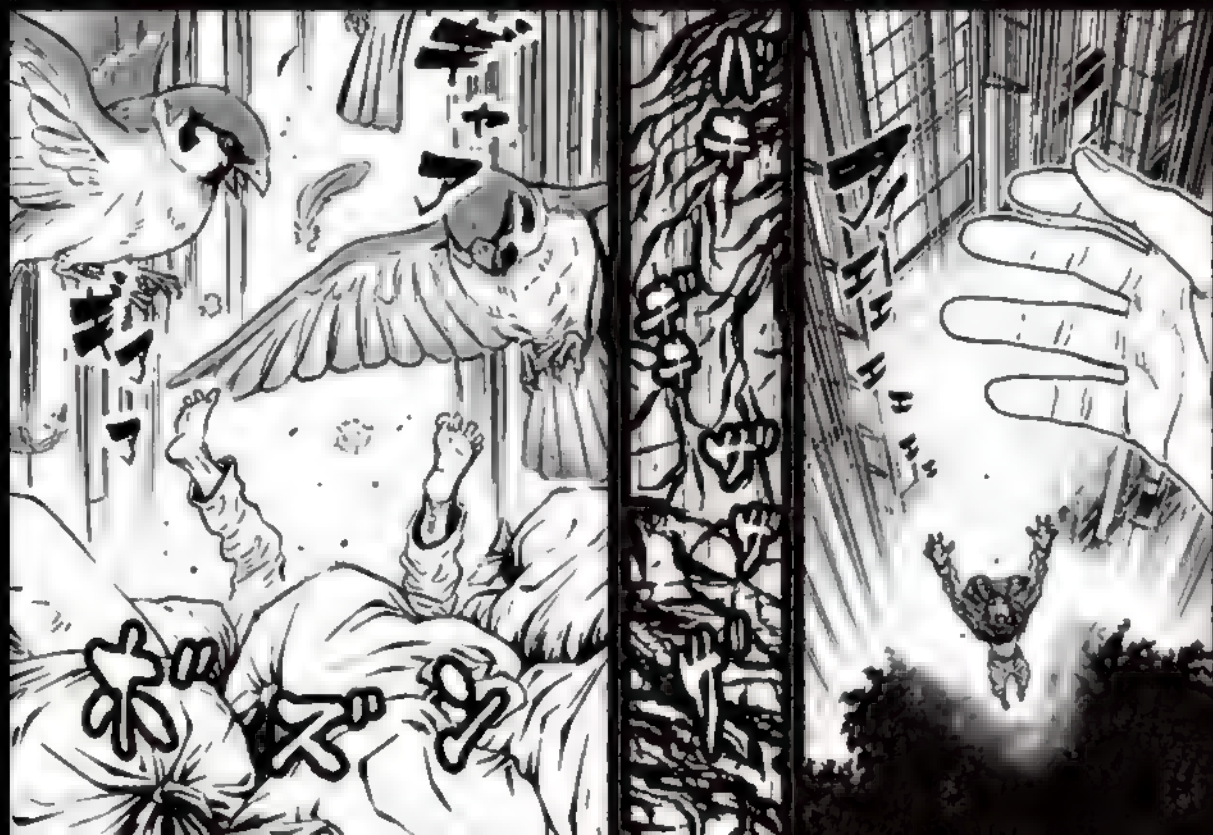


…オヌシにインタビューする



前日 コメダ・ストリート

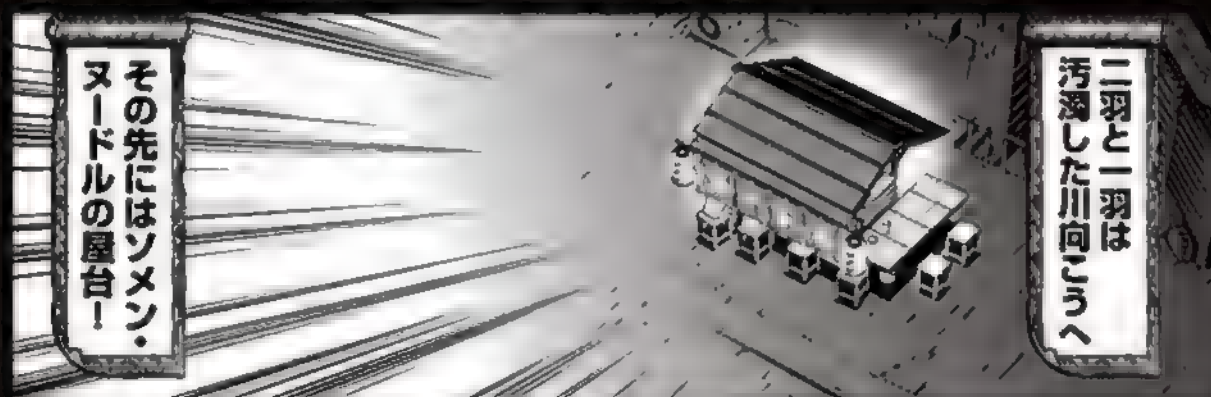
戻ってくれば今度は  
コンクリートめがけて  
落とす





前日のあの時

事象は思いもよらぬ連鎖を始めていった









KA BOO O OM!

RPG!



乱射された銃弾が  
あらめ方向へ

や

グワッッ!

ボンゴだ!

撃て! 撃ちつくせーッ!



アンティーク・コンソール  
キーボードでRCCにイン  
していたペケロッパ・カルト  
に着弾!



ペケロッパー!




デタラメなキー入力か  
I R C 空間へ送信  
された！

ゴウランガ!

読者の皆さんもこの  
ボストからノイズを  
除いていただきたい

この偶然  
極まらない

啓示を…!!


 啓示を……！

# SOUKAI

強力無比なソウカイ・シンジケートの  
監視検索スクリプトはキーワードを抽出し  
権限を持つニンジャヘノーティスした

ハイハイ  
誤報です

八





死んだ際に  
キーボードを押しち  
まったんですな

流れ弾で

へへへ

運のねえ  
兄ちゃんですぜ  
たまたまです

自然科学のいたずらで帰りま……

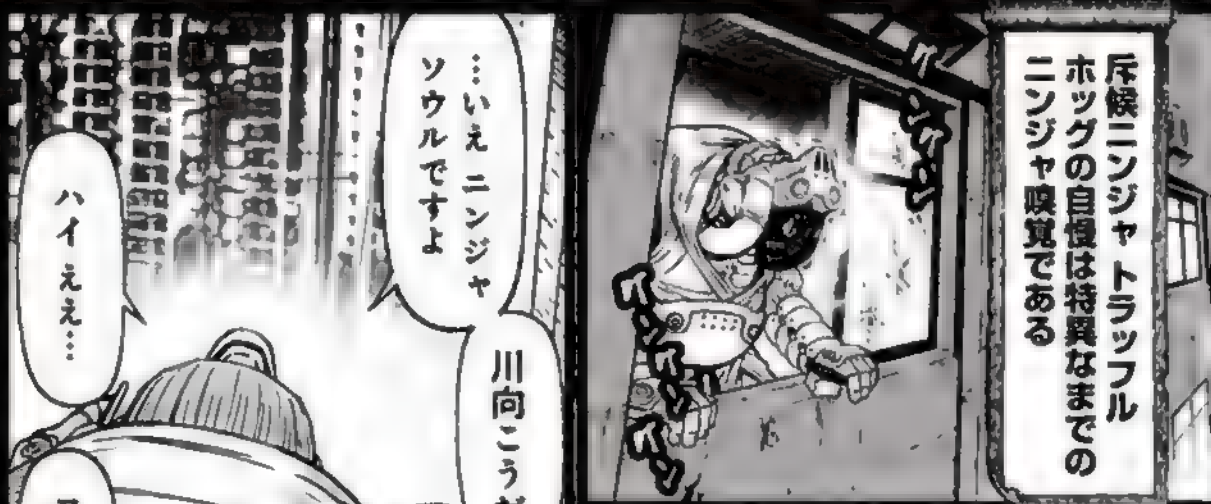


……ん？

カ  
ン  
ン

いえお待ちを

カ  
ン  
ン



斥候ニンジャトラップル  
ホッグの自慢は特異なまでの  
ニンジャ嗅覚である

カ  
ン  
ン

川向こうだ

……いえニンジャ  
ソウルですよ

トレースでき  
ますよええ

ハイええ……

ヨロコンデー！



どうも  
気のせいじゃ  
ねえぞこれは



トラッフルホッグと交信しているニンジャの名は

「ザイバツ」の  
スパイ?

……いや……  
奴か……

「イッキ」の  
エージェント?

ソウカイ・シックスゲイツ  
ウォーロック

ドーモ到着  
しましたぜ

ソウルの源は  
この安アバートの  
八階からですぜ

今は路地から  
見上げています  
どうしますか?

侵入しま  
すかい?

ええお願い  
します

ウォーロックは状況から  
なかば確信していた



十中八九  
ニンジャスレイヤーの  
アジトではないかと！

実際 あなたを他人とは思えないのですよ  
ニンジャスレイヤーニサン

……ダークニンジャ  
ニサンと同じにね……

偶然に偶然が重なりドミノ倒しのように導き出された発見の奇跡  
その天文学的な有り難みを ウォーロックは知り得ない

ニンジャスレイヤーもまた同様

きつかけはひとかけらの善意

巡り巡って

最悪の形でインガオホーしたのだ

情にサスマタを突き刺せば メールストロームへ流される  
ミヤモト・マサシは「それ見たことか」と笑っているだろうか？



もうソウルの主は  
移動した後ですぜ

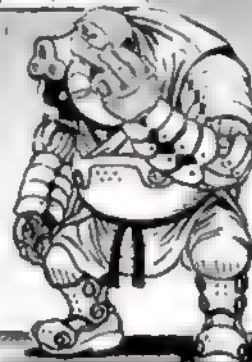
まだ十分  
追えますが

追い  
ますか？

平常心

しかしなんとまあ  
サッブーケイな  
部屋ですぜ

U-N-I-Xデツキが  
あるきりだ



……よく  
やりましたね

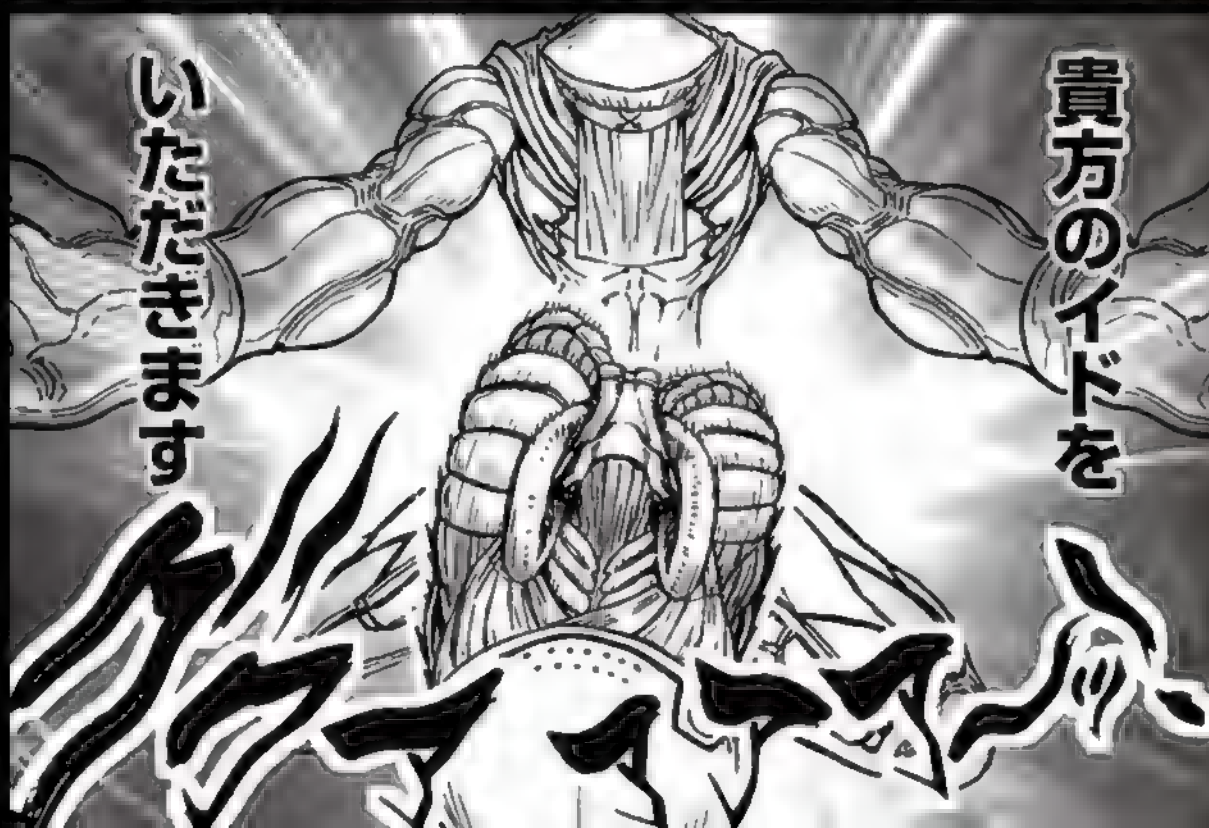
あなたは役に  
立ちました

へえ？

ホホホホ  
ホホホホ  
ホホホ！

貴方のイドを

いただきます





# フドウノリウツリ・ジツ





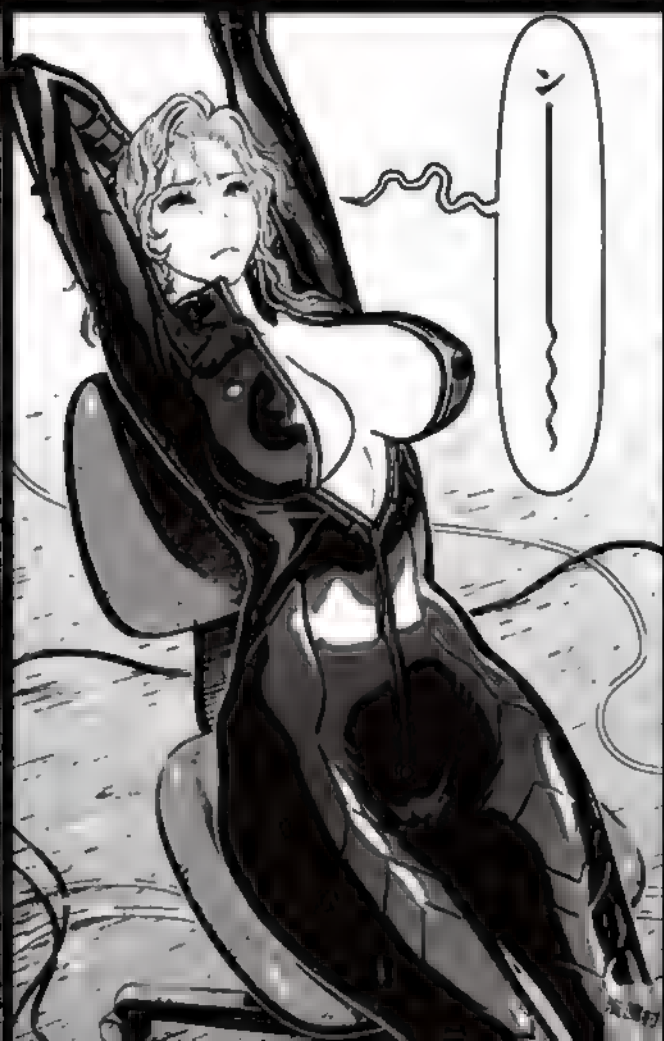
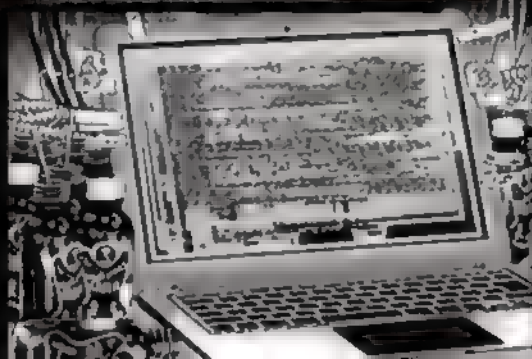
トラップルホックが  
精神侵入を許して  
しまったのは正に未熟故

さあ見せていただき  
ますよニンジャ  
スレイヤーさん！

ウオーロックは  
物理ハッキングを  
開始した……！



今回の暗殺作戦にあたっての  
暫定の観測基地である



事前に打てる  
手は打った

長い長い道のりだった

数時間後

全てが始まり

終わる……

ドーモ

え？



y.c.n.a.n.n.さん...  
...読み方はわからんが！

ハッハ！

アイエエエ！

はじめまして  
私はバジリスクです

ニンジャ  
何故……！

ハハッハハ！なんたるか弱さ！  
ニンジャではなかったのだな

名を名乗れ

ブロンド女と言えど  
イクサの礼儀は知っておろう

実に強氣！

そいつらの計画開始  
まで一日も時間は  
ありませんよ

ではお前がどんな  
声で鳴くのかを一日  
かけてじっくり…

そのボディは  
何の  
ジョークだ？

な…







ゴアイサツ  
サマ生命

計画開始は昼ですか  
よくぞあの用心深い  
ボスに乗せたものです



…あ…あ…

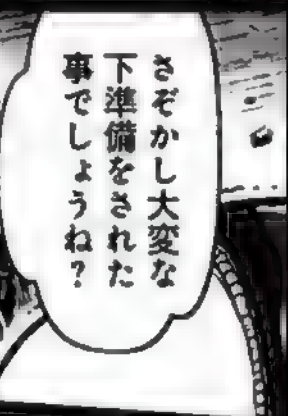
…うん…

種明かしをすれば  
ニンジャスレイヤーIIサン  
のアジトをハックさせて  
いただきました

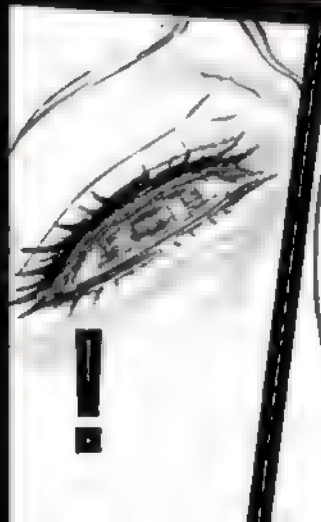


ですがそう  
悲観したもの  
でもない

歯を食い縛ろう  
としたが麻痺  
した体には  
許されなかった



さぞかし大変な  
下準備をされた  
事でしょうね？



！



若干のアレンジを  
上乘せしてね！

あなたがたの計画は  
我々がそのまま遂行  
させていただきます



不

六



亦

# 2

みずからの死  
の直前にね！

ホホホ  
ホホ！

彼のアジトが  
割られそこから  
今回のやり取り  
のログが……

……でも

あれほど用心  
深く振舞って  
きた彼を……

……ふん……

……やうて……

思考は  
乱れ

視界が  
ぼやけ

大勢の  
ニンジャの  
足音が聞こ  
え始める

悪魔が  
運のく







ジツが  
解けたの？

動ける



顔を  
上げると

老婆の  
声に……

いや  
そうじゃ  
ない  
あんたは  
依然渦中  
だよ



コ…コトダマ空間！

あんたはいまだ  
縛られているんだよ

ロゲイン？

ファー  
ファー  
ファー

今日はあんたに  
アイサツにきたんだよ

お嬢ちゃま

…縛られて…

え!!

ナンデ!!

私はロゲイン  
していないのに



ドーモ

バーバヤガ  
です

ドーモ  
バーバ  
ヤガリサン

私は  
ycnan  
です

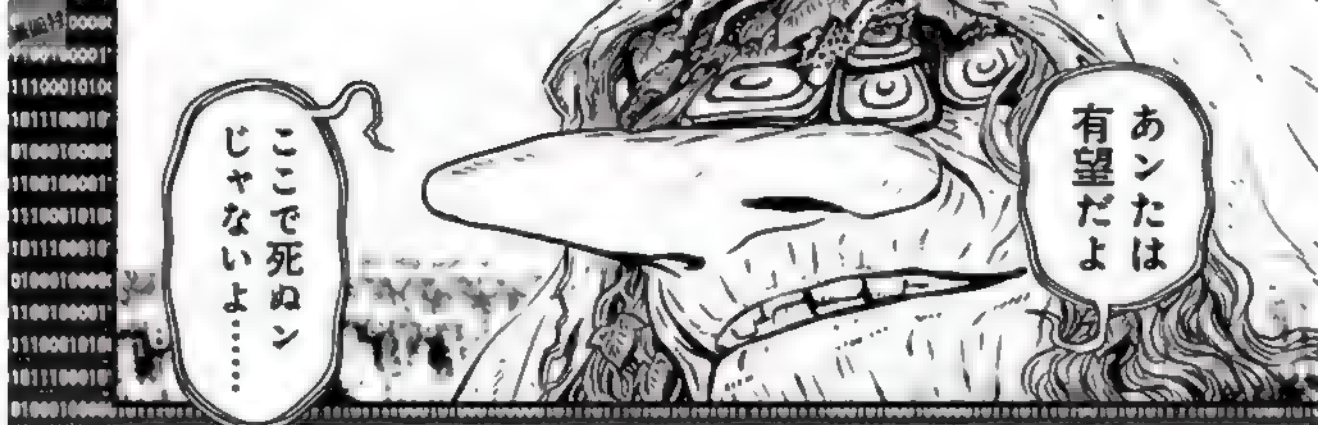
フアー  
フアー  
フアー

あたしゃあなたが  
好きなんだよ

生き急ぎの  
お嬢ちゃま

あなたの「肉の檻」  
今ずいぶん大変な  
ようだけれど

なんとか切り  
抜けてまた  
会いに来ると  
いいよ





起きてしまったことは  
仕方あるまい

奴らの腕は  
確かです！

ニンジャ  
スレイヤーと  
ボスに四人ずつ

抜かりはない  
ありえないんです！

落ち着け

これで尻尾を巻く  
気ではあるまいな

ええ  
ええ  
ええ！

私は取り  
乱してなど  
おりませんよ

ドドドドドドド

ナンシーは働かない  
頭で状況把握につとめた

あの廃映画館を  
拠点にした事は  
彼にも伝えて  
いない

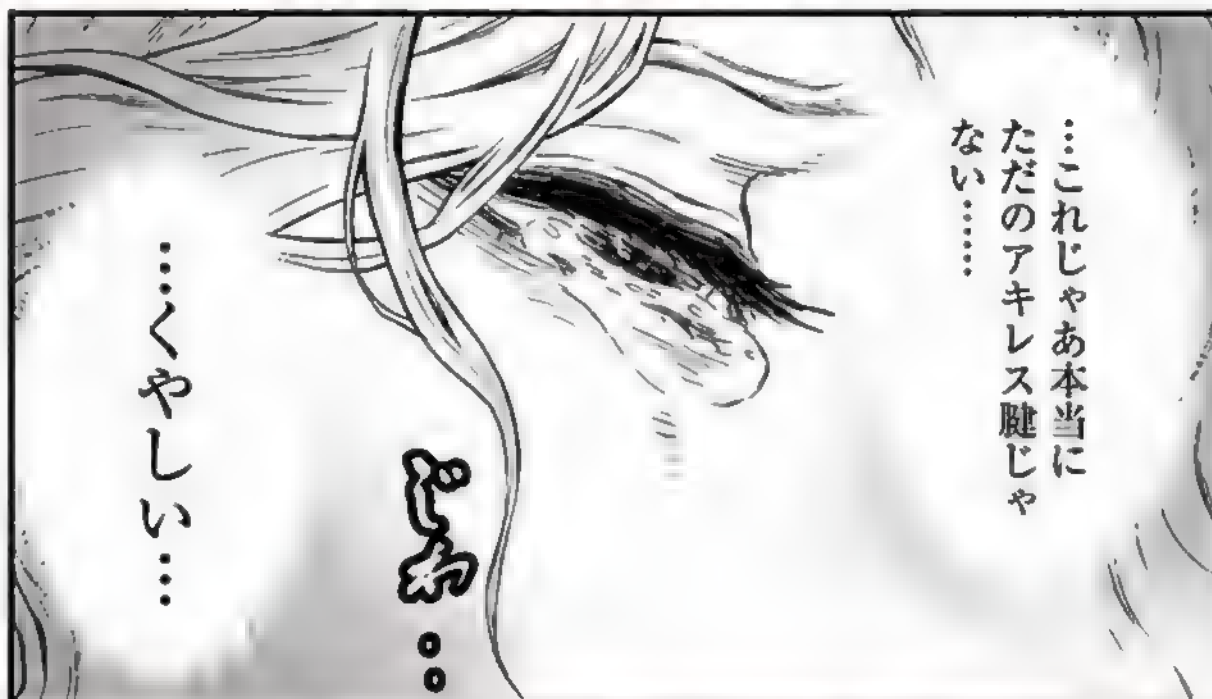
まだ将棋はオーテ  
していない！



つまり助けは  
アテにはでき…

…くっ…

私はこんな  
時にまでまた…



…これじゃあ本当に  
ただのアキレス腱じゃ  
ない…

どわ…

…くやしい…

…一人でも何としても…っ



このエマージェンシー  
さえ切り抜ければ  
まだまだやりようは  
ある！

…ええ

なにしろ私は  
不死身だ！

そしてあなたの  
イビルアイ！

そもそも



そもそもニンジャ  
スレイヤー!!サンにせよ  
ボスにせよ我々を  
追って来るわけが…

…発想  
すら…!

前を  
見ろ！

なに

!

あ

ああ









ニンジャスレイヤー

です



バカな！  
バカな！

早すぎる！  
オカシイ！

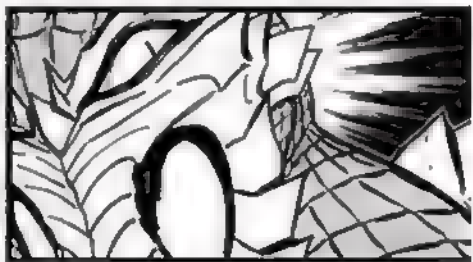
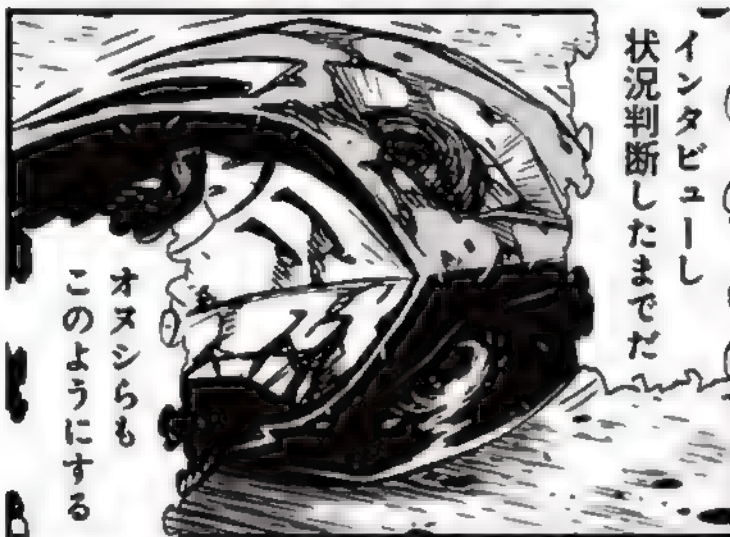


バジリスクです

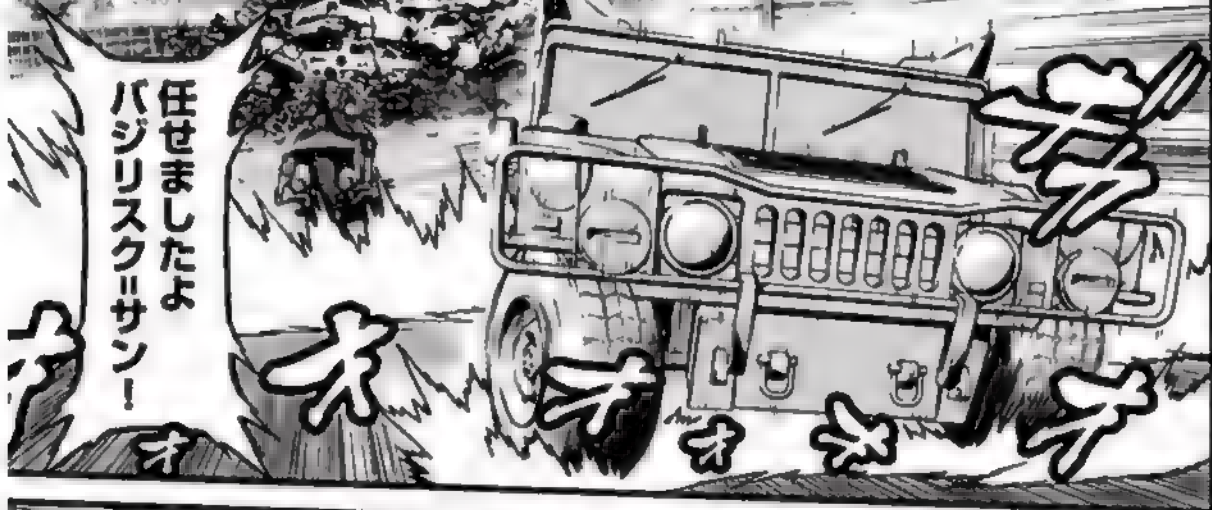
どうやって  
俺たちを知った？

ドーモ

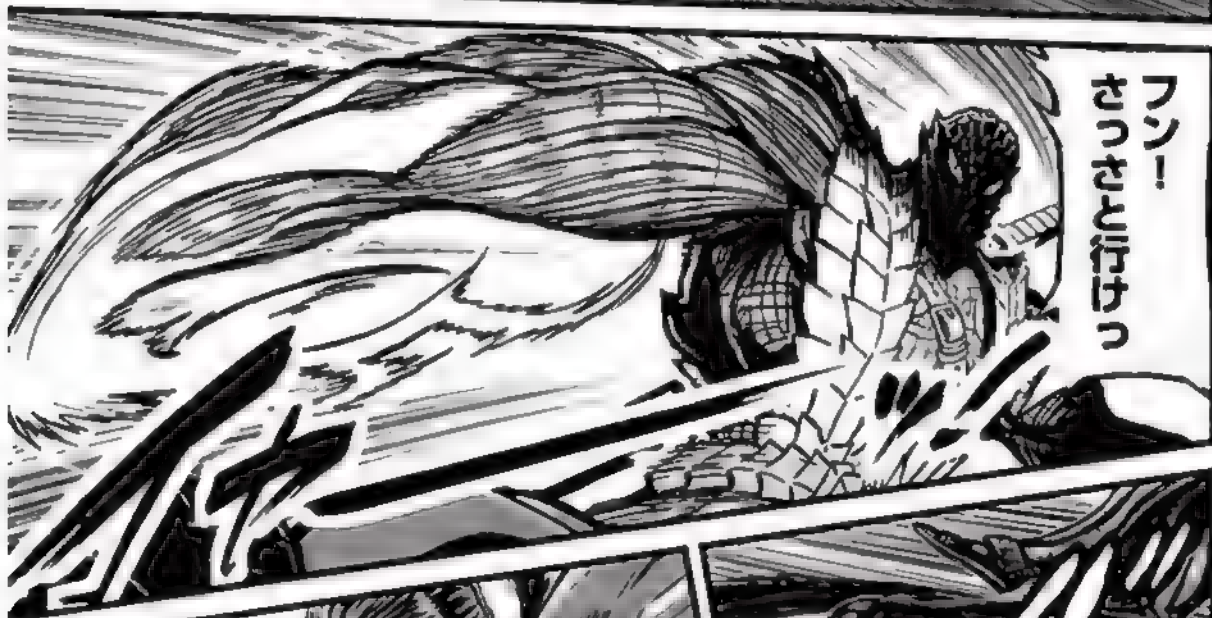
ニンジャスレイヤーサン







任せましたよ  
バジリスクさん！



フン！  
さっさと行けっ



又っ

アフリカ投げナイフ  
めいた邪悪なスリケン！

平安時代トク・ジツに特化した  
トカゲ・ニンジャ・クランに  
好まれた武器だ！

このスリケン  
挟み取る  
わけには  
いかぬ

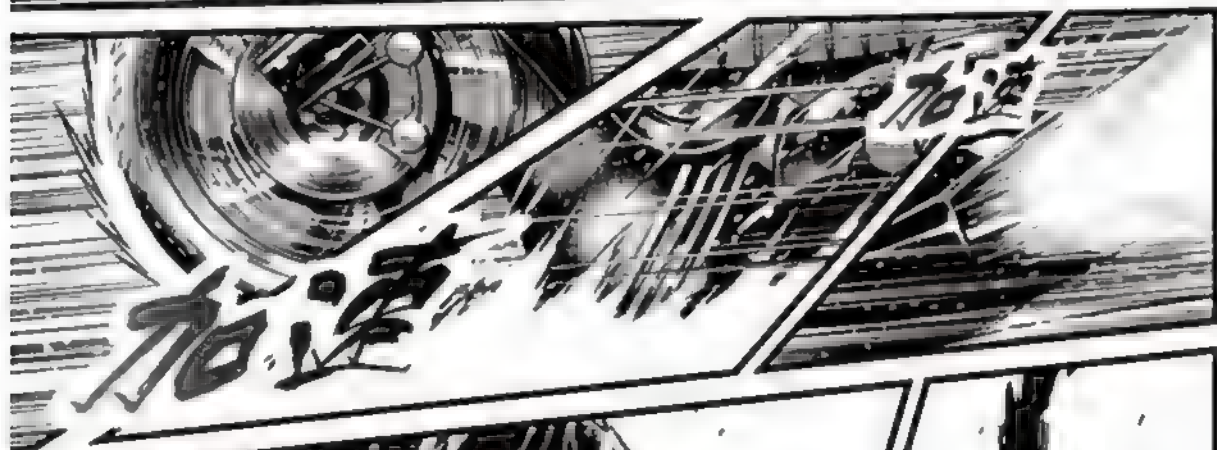
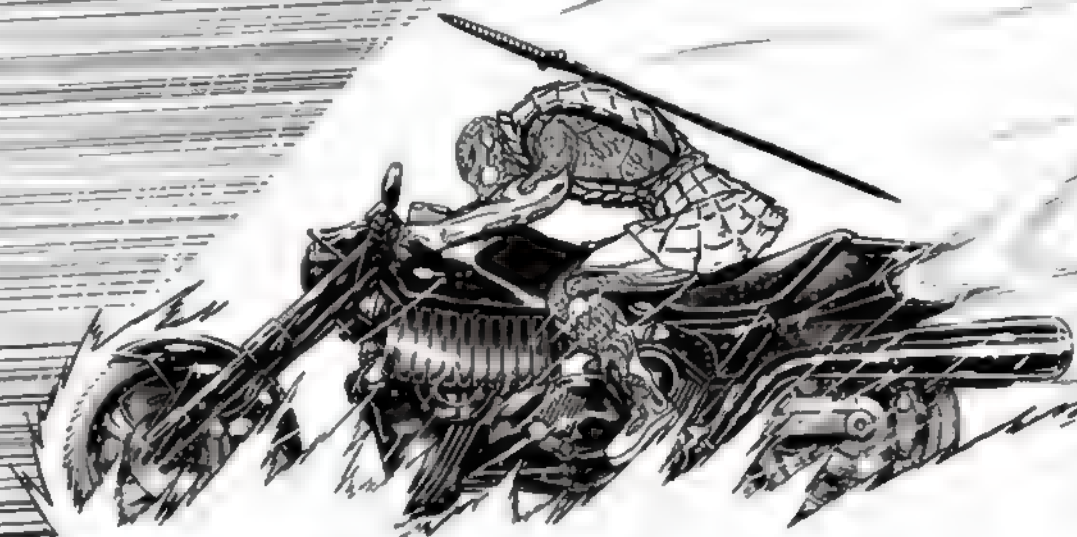
隙あり

スリケン  
投擲相殺！

着地をいただく



1200ccヘルシキャク社の最新モデル アイアンオトメ







轢殺ウイリー！

ニューロン加速し時間間隔が泥めいて鈍化するー！

# NINJA SLAYER

ストレンジャー・ストレンジャー・ザン・フィクション #3







反動を利用しバックスキップで距離をとる



巨大なネズミ花火めいた

円運動！

オオオオオ

オオ

オオ

逃げ回るだけか  
ニンジャスレイヤー  
!!サン!!

マッポが来るまで  
時間稼ぎ  
するつもりか？

くだらん！

はじめから俺が  
やればよかったのだ  
雑魚どもに  
任せずにな！

.....



世の中には二種類の人間がいる

ニンジャとクズだ！

さらにニンジャも二つに分かれる

命令を遂行する飼犬！

あるいは殺しを愉しみ命を食って生きる真の戦士だ！

貴様は俺と同じ殺戮嗜好者  
真の戦士であるはず……

ニンジャスレイヤー  
イヤー！！サン！

ニンジャスレイヤーは  
返答を返さない！

バック転の勢いそのまま  
街灯を駆け上がる―

中央分離帯への  
激突を誘ったのだ…

しかし





俺にとってこんな  
嬉しい事は無い！

死ね！

巧み極まり  
ない操聖術

フルート

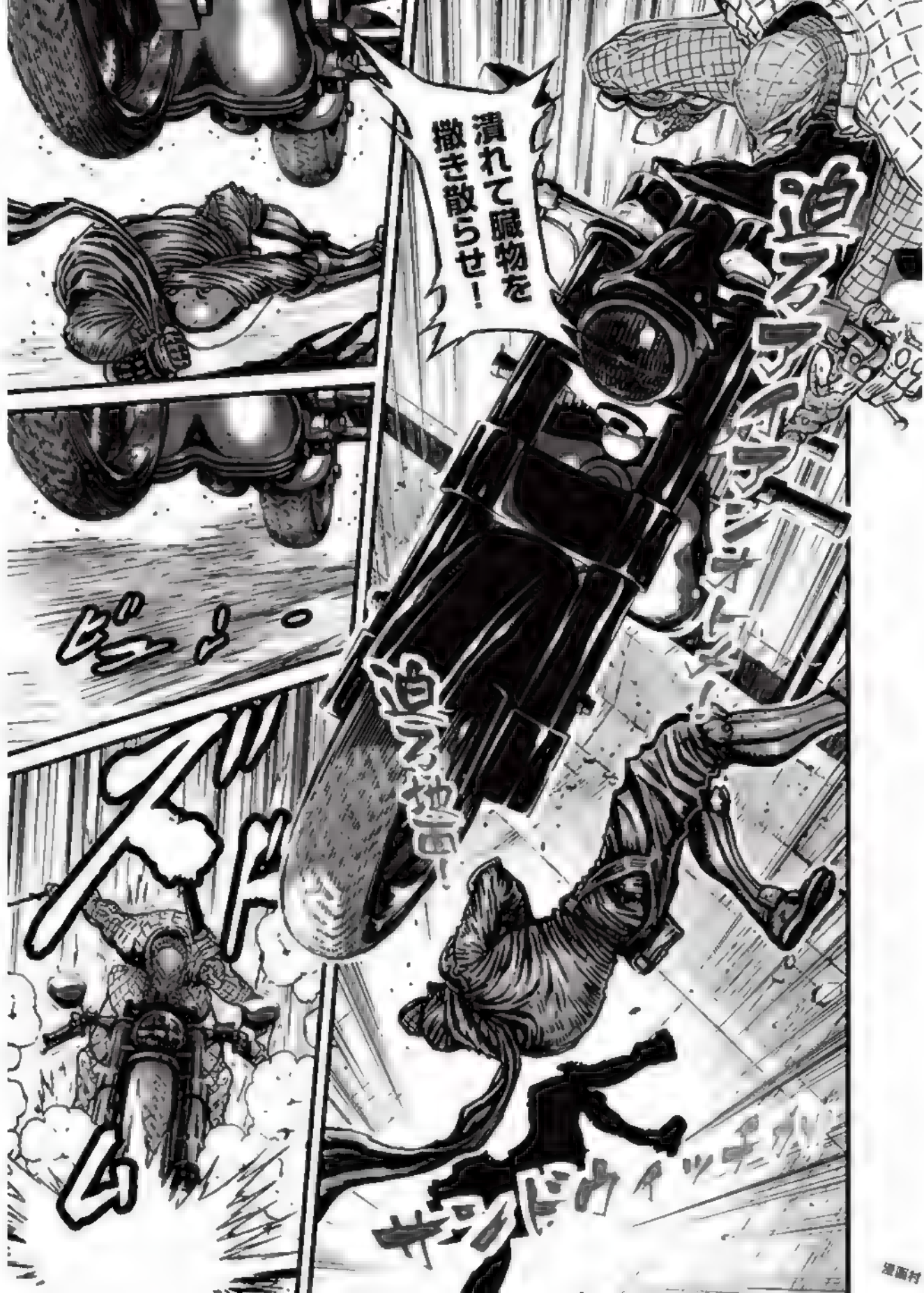
頭  
外  
の  
斬  
撃

バ  
ン  
ン

当然 毒が塗布  
されているか

喰らうわけ  
にはいかぬ！





潰れて臓物を  
撒き散らせ!

迫る

迫る

4

ハッハ！

躲すか  
よ……



ドウグ社製フックロープの  
驚異的巻き上げ機構だ！





ムッ……ウムッ……

さすがだニンジャ  
スレイヤーサン……

藤原





バジリスクの  
イビルアイだ！

卓越したニンジャ  
第六感が無ければ

ニンジャスレイヤーは  
致命的なジツを  
受けたはずだ！

俺のイビルアイは  
相手の機嫌なぞ意に  
介さぬ！

これは  
ビホルダーのと  
性質が違う！

目が眩む者

四肢が痺れる者

あるいは…

細胞が硬直し  
死に至る者！

そうそう  
濫用できるジツ  
でもない

決めるのは  
俺だ！

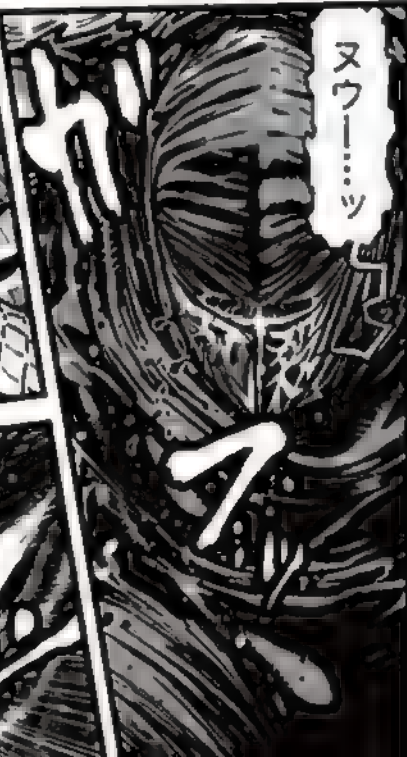
…そして

ゆえに

イヤーツ！









これは、アイキドーの禁じ手として知られる……

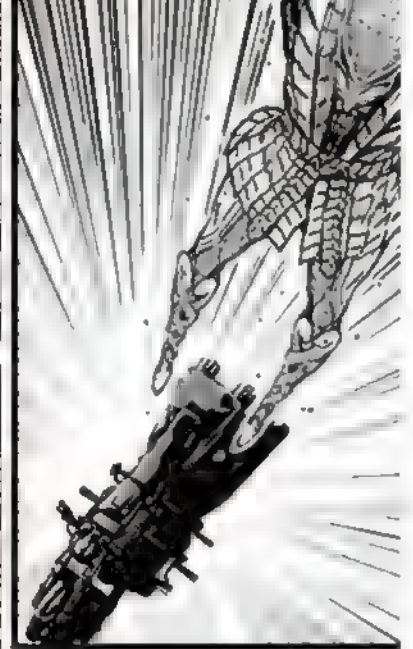
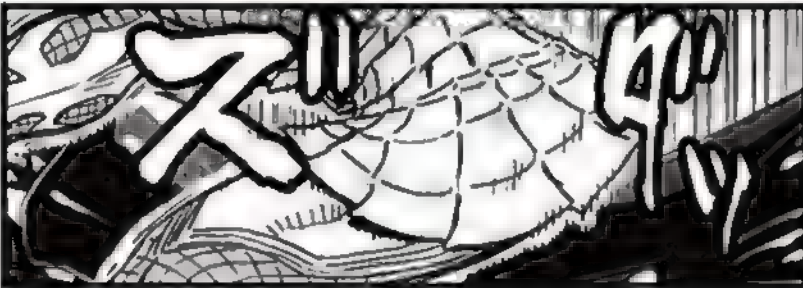






カタパルト・スロー!







カイシャクしてやろう

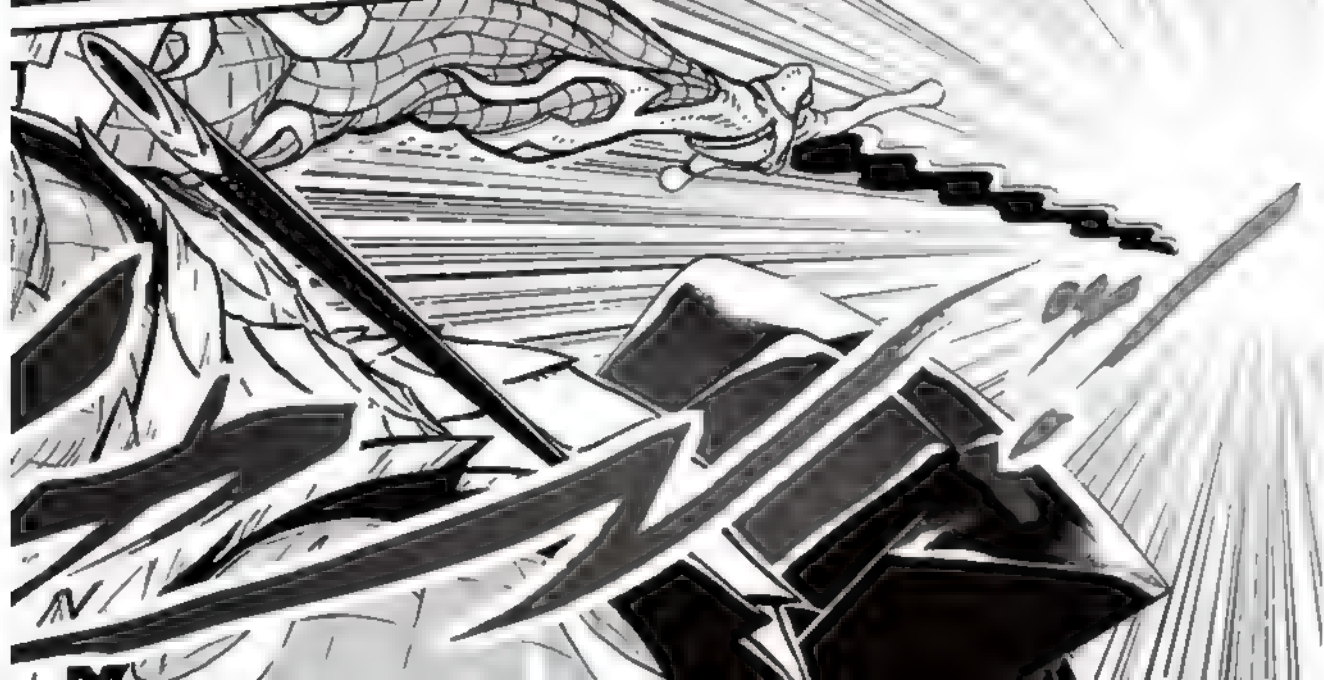
ここで貴様を殺し

ラオモト・カンの  
命も必ずいただく

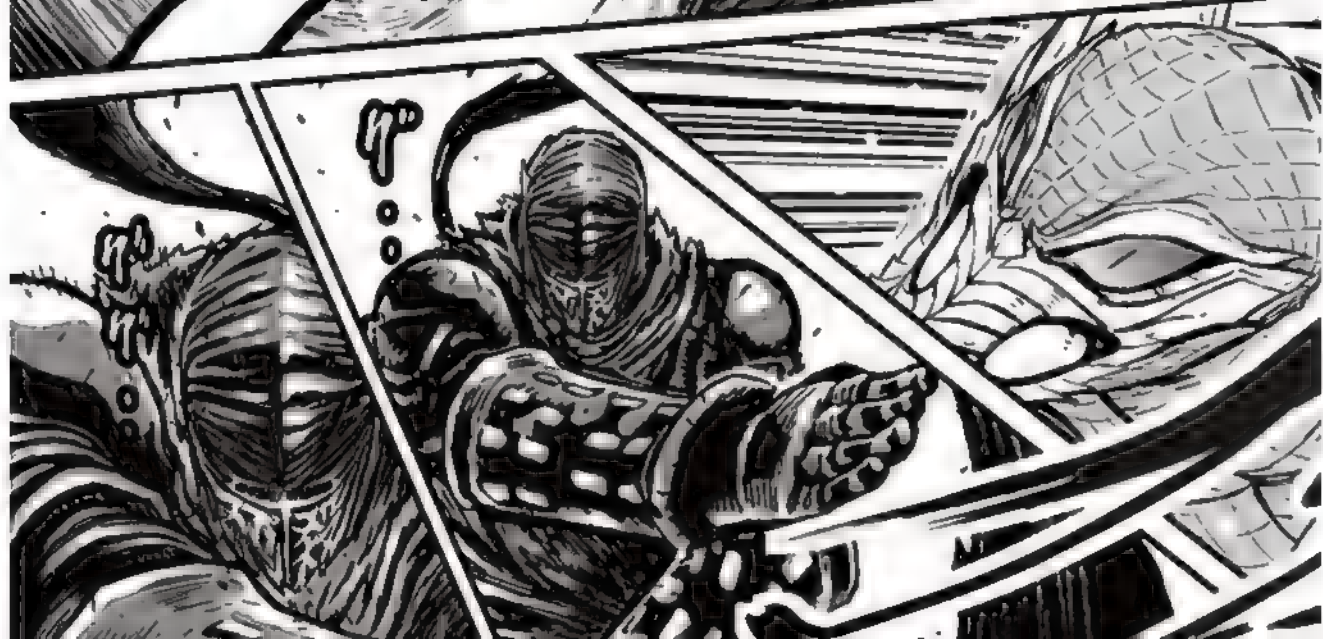
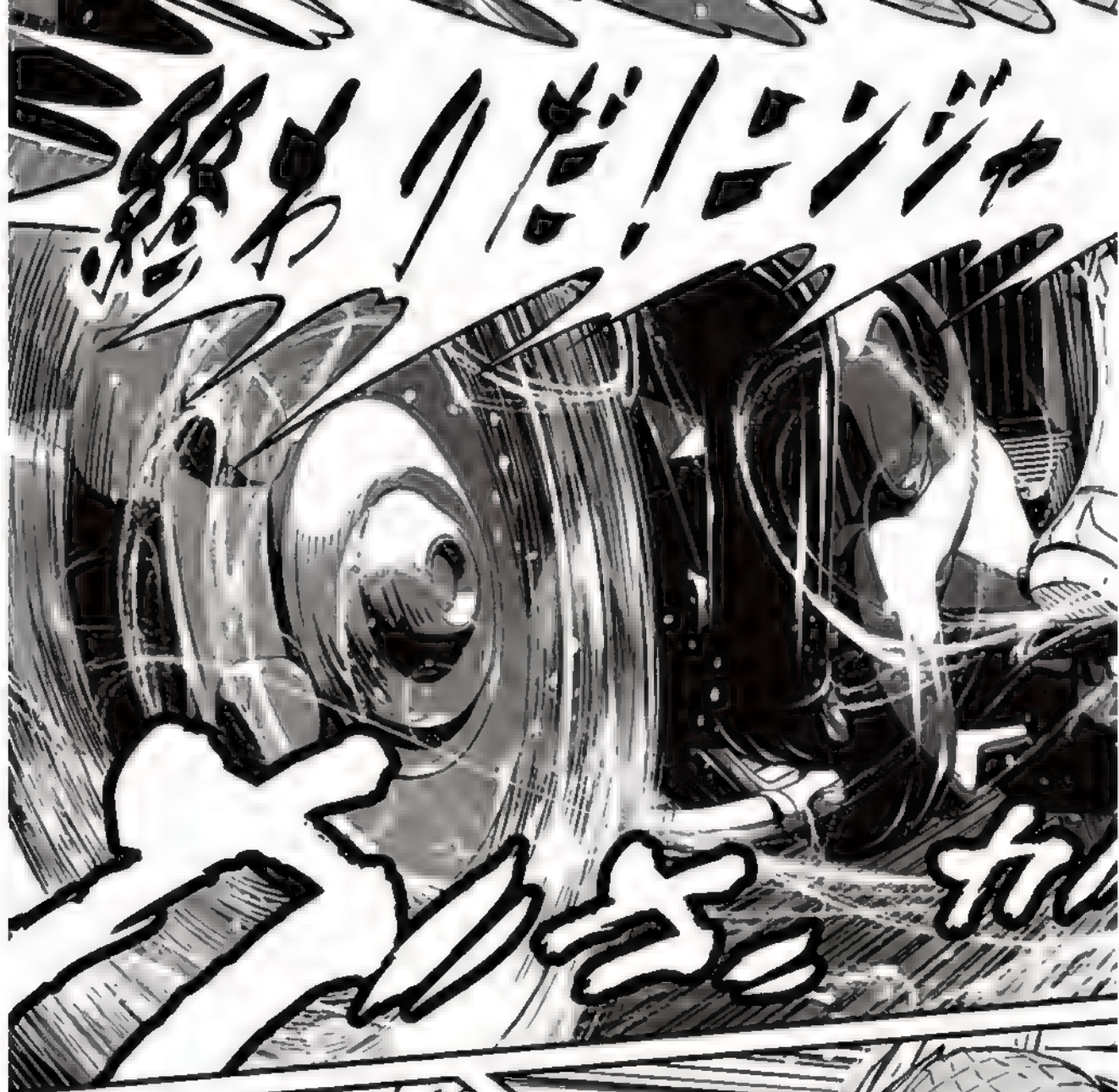
貴様もラオモトも

俺たちの踏み台に過ぎんだ

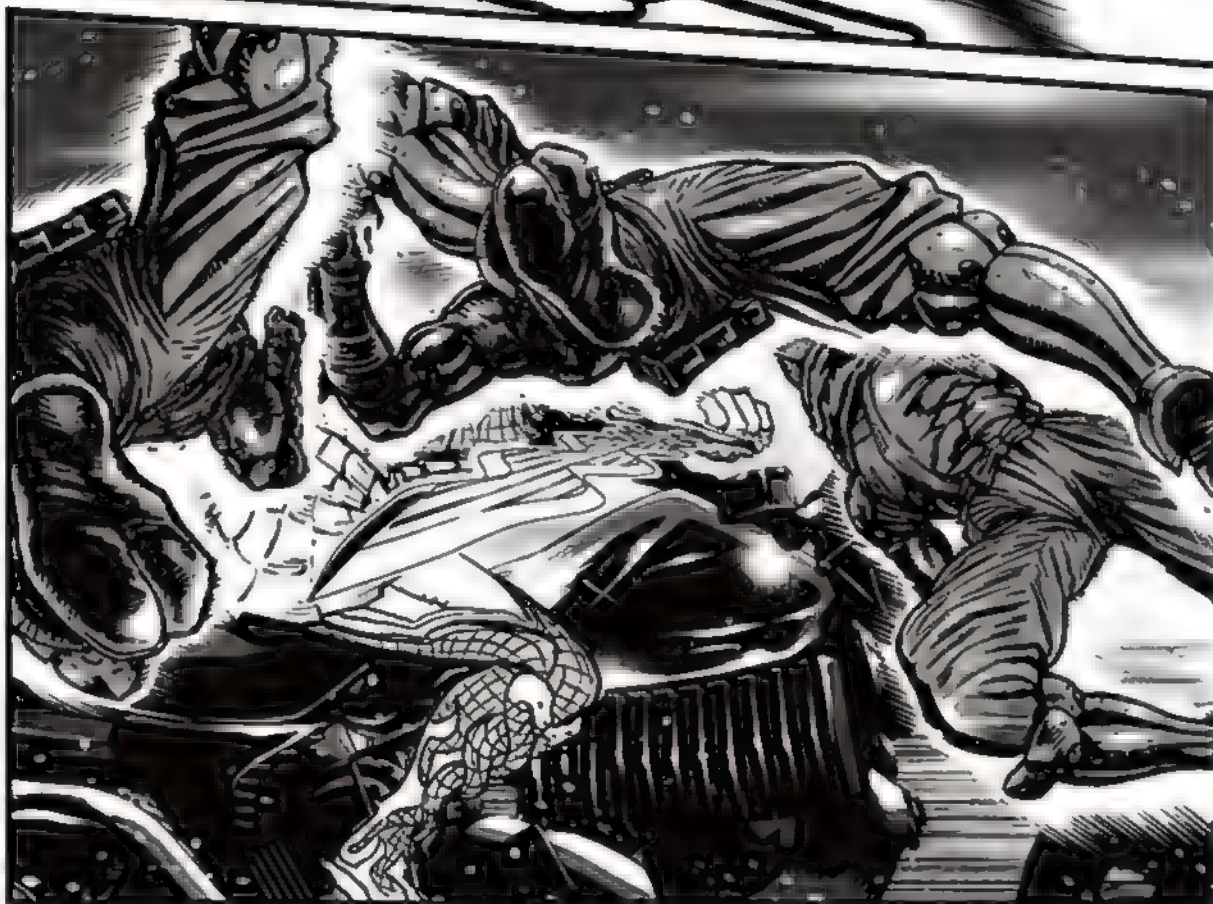
貴様は地獄でそれを見ておれ







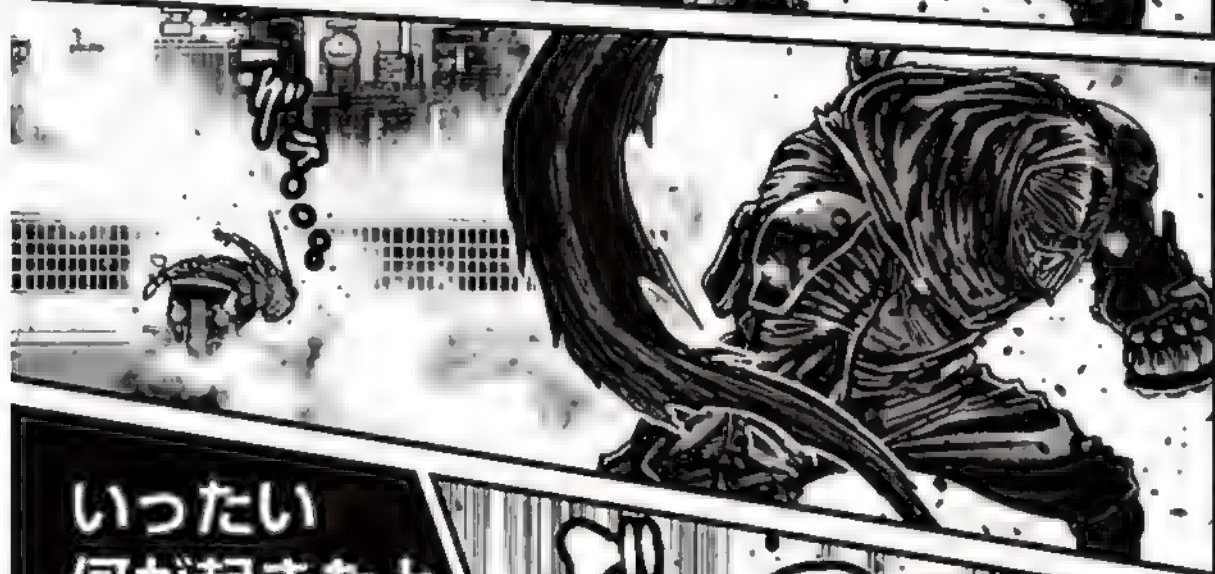
# Wasshoi!



刃の軌跡は ニンジャスレイヤーの背面 わずか一センチ下!





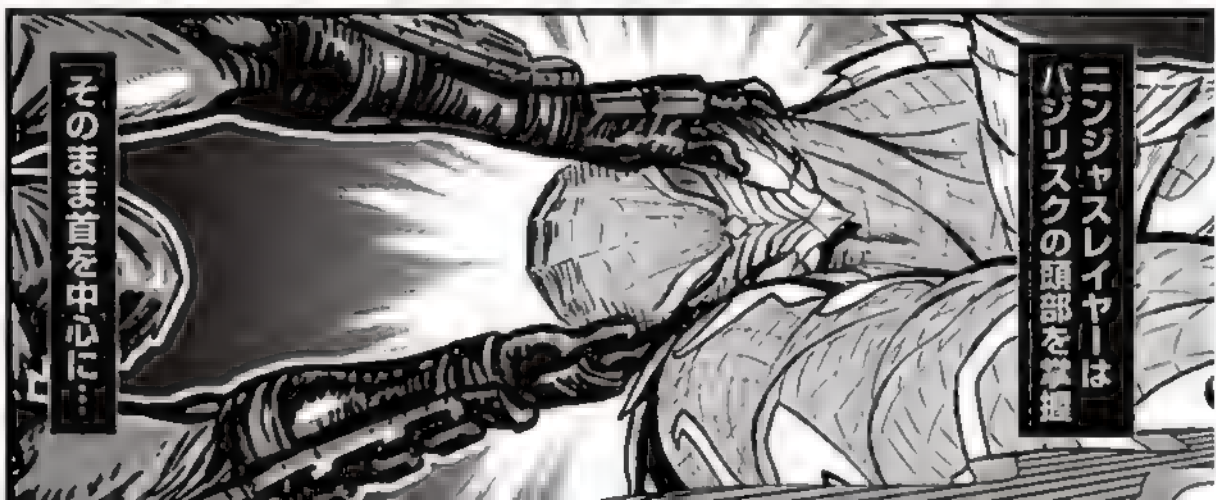


いったい  
何が起きたと  
いうのか!?

ド カ



皆さんの中にグレーターニンジャ並みの  
ニンジャ動体視力を持つものがいれば  
一瞬の交錯を見届けられたかもしれない!!!



そのまま首を中心に……

ニンジャスレイヤーは  
バジリスクの頭部を掌握



二回転した！

二回転である!!!

グッ  
グワ  
ニンジャスレ  
イヤーグワーツ

長くはないで  
あろうが……

トドメを刺す



なんという男だ

四人の刺客を葬り

なおかつ手負いの  
身でありながら

この俺を……

ゴッボツ！

ザイバツ・シャドー  
ギルドにおける俺は…

……ハイクを詠むか？

バジリスクIIサン

そして

ゴボツ

貴様の  
情けは…

ゴボツ

ハイクなど  
未練がましい  
犬の所業よ！

情けは慢心だ！

イビツアイ！

カ



ナムアミダゾツ!

だが…っ

絶叫を上げたのは  
バジリスクである!

これは！

アイアンオトメのミラーだ

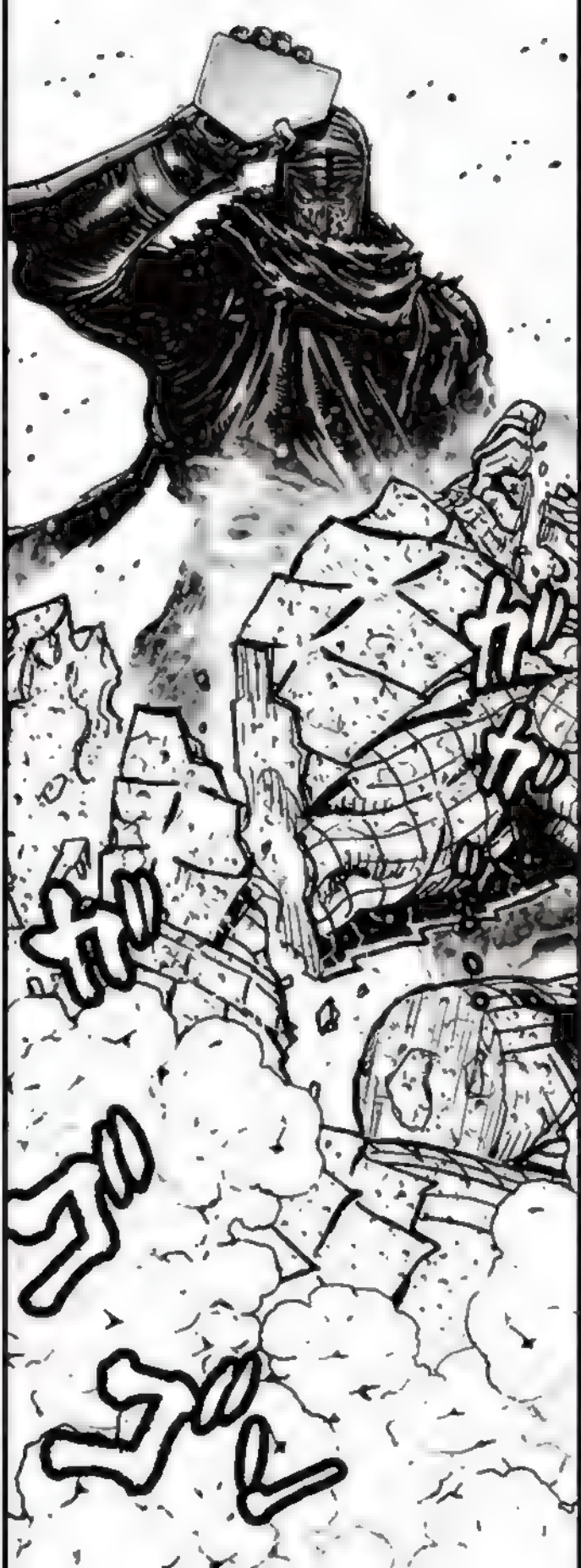
何たる  
状況判断

イタサの機中  
もぎ取って  
いたのだ！

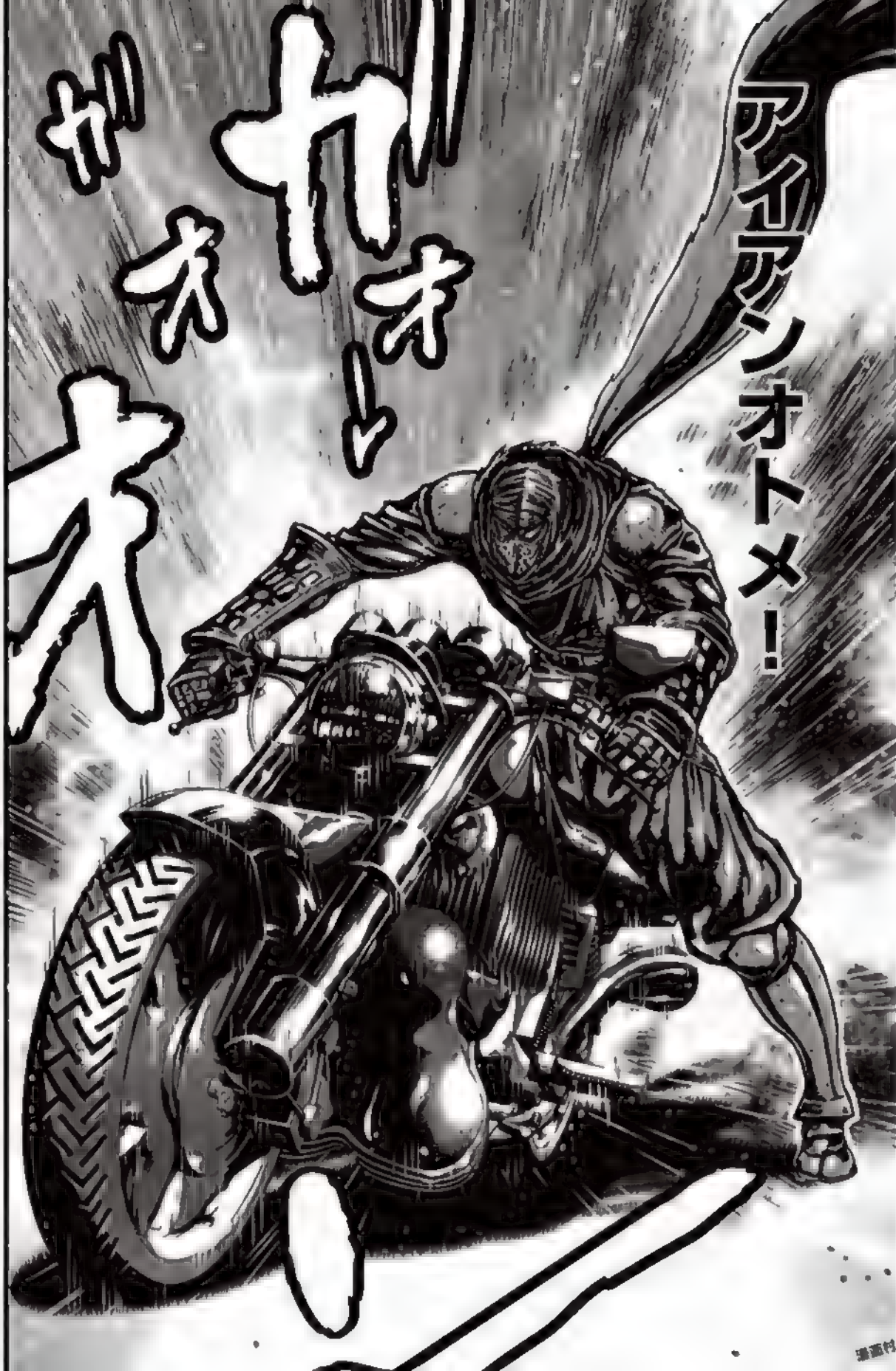
反射した己のイビルアイを  
まともに受けたバジリスクは

硬直しコンクリートめいた  
半有機体へ変貌していく…

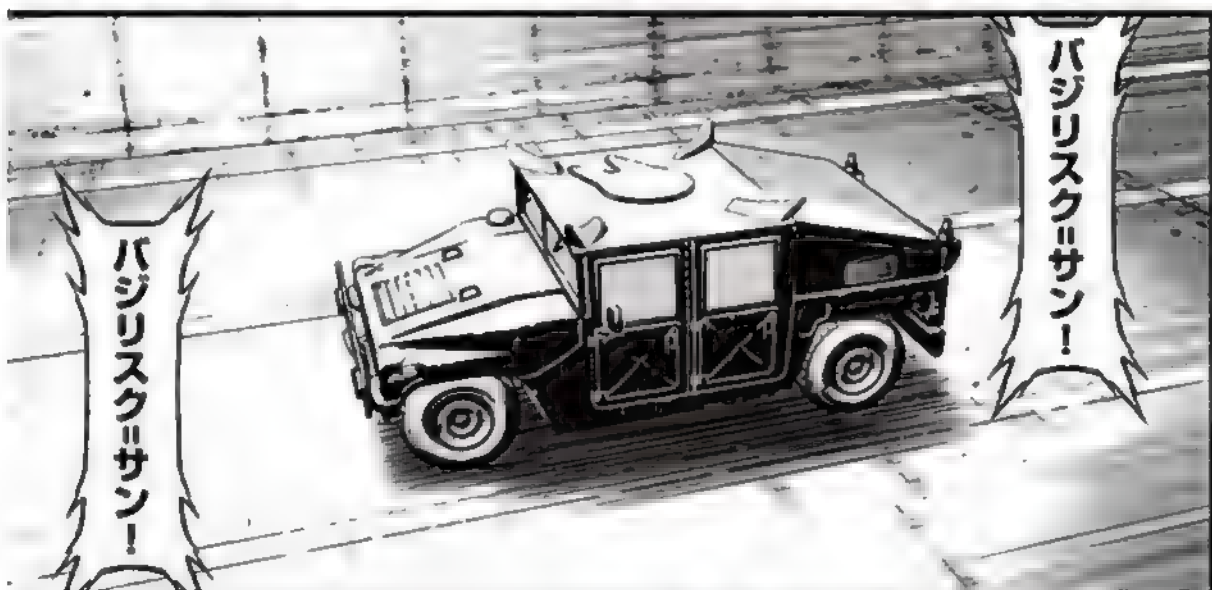


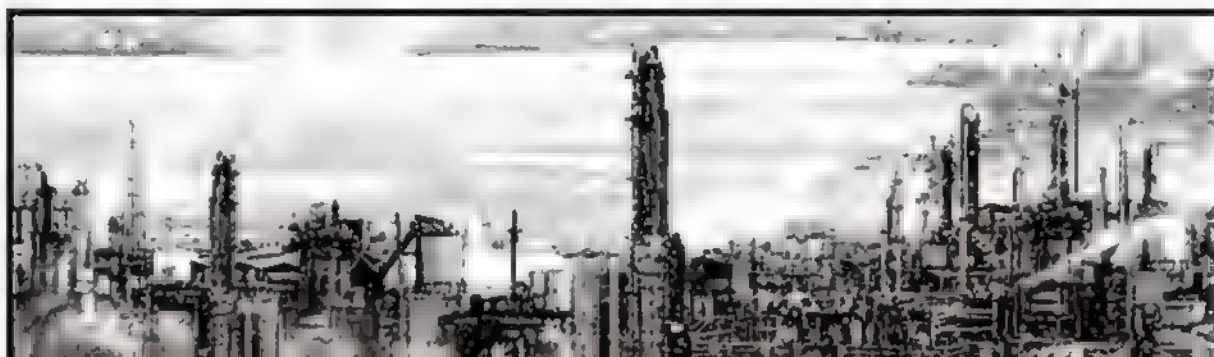
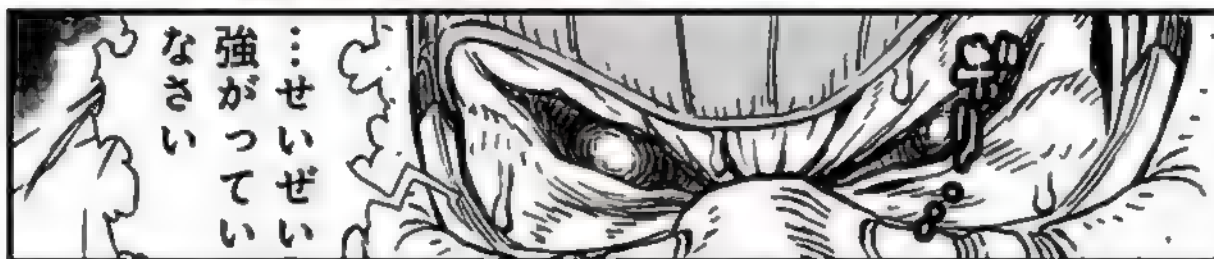


アイアンオトメ!

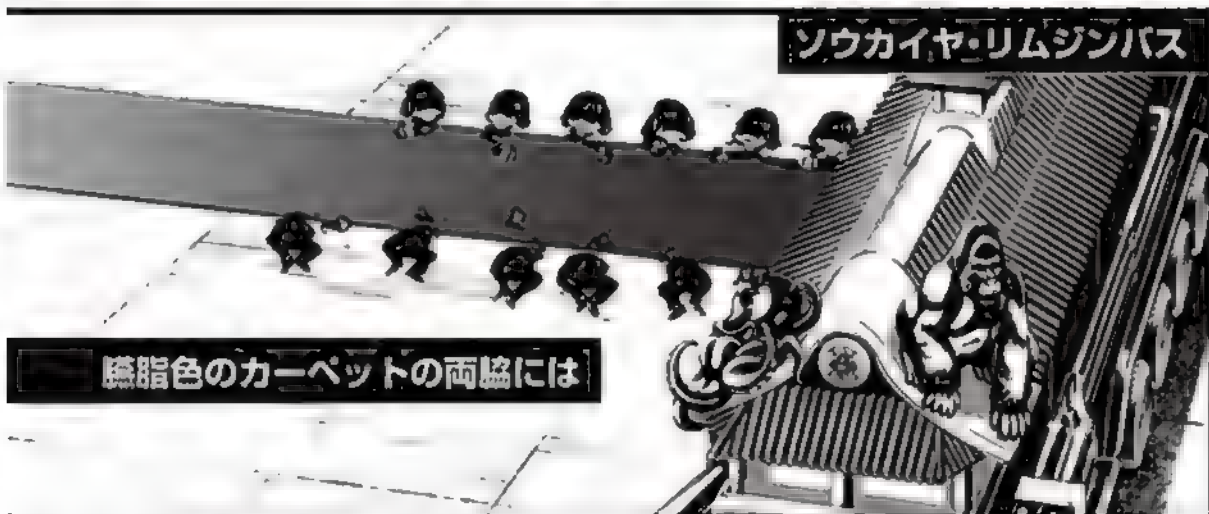












# カン・モト・ウ





ヘリポートに未だ  
機影は現れない

クローンヤクザ達の  
セブク理由はそれだ

ナムアマミダブツ！  
なんたる日本的  
犠牲道德のあり方！

ラオモトはアンパンクチュアルを  
決して許さないのだ

タイムイズマネー

カスタムクローンヤクザ Y-13R







その見苦しい  
女をどうする  
のだ？

ウウツ

この女こそ

今回ラオモトリサンを  
ゴアイサツサマ  
生命におびき出し

御命を狙った  
ネズミに  
ごさいます！

続ける  
トラッフル  
ホッグリスン

ヨロコン  
デーッ！

ボスとダークニンジャ  
リサンをゴアイサツサマ  
生命へ呼び出し

爆破して舞り去るのが

この女の計画  
でした！

さういふ女

ソウカイ・ニンジャの  
裏切り者たちを暗殺部隊  
としていたのです！

……ご御無事で  
何よりでした！

土下座！

ラオモトニサン！

……

……







信じてはなりま  
せん ボス!



ドーモ 偉大なるボス

ウォーロックです



フンよい

緊急時ゆえ偉大なる  
ボスの安全を  
優先いたしました

突然のお目汚しで  
ございますが

このクローンヤクザの  
体に乗っ取らせて  
いただきました





オヌシが今回の  
ふざけた陰謀劇の  
真相を掴んだか？

俺様の満足に  
足る情報を？

チ

チン

ハ

ン



ハハハッ！

トラップフル

ホッグは

恥知らずな

裏切り者の

ひとり！

今回の

暗殺計画は

キョートの

ザイバツ・

シャドーギルドを

ヌケニンした

危険なニンジャ

二〇度オジギ！



バジリスクが  
仕組んだものです！

ザイバツ…

ワタクシめが陰謀の全体像を  
知り得たのはつい先頃です！



その時 ラオモトの声音が初めて好奇心の色を帯びた



ハーッ！

もともとは二セの  
カンファレンスで  
偉大なるボス呼び出し

ニンジャスレイヤーに  
襲わせる計画だった  
ようです

それに目をつけた  
のがバジリスク！

今回のふざけた陰謀

確かにシンジケートにとって  
不快な出来事ではありました……

しかしなんとすれば  
サイオ！ホース！

裏切り者をあぶり出し、こうして  
最も目障りな敵の手がかりをも  
掴んだわけですから！

ナ……ナムアミダブツ……！

なんたるヤバイ級のドタンバ・セルフ・リスク・マネジメント！

ストレンジャー・  
ストレンジャー・  
ザン・フィクション #4

# NINJA SLAYER



ウォーロックは眞実を  
語って聞かせたのである

ただひとつ

自身の関与についての  
情報だけを欠落させて……



ウナギにドジョウを一匹混ぜる者あり

ならばウナギにはかえって手を抜くべからず



…平安時代の哲人剣士 ミヤモト・マサシの残した格言である



ウォーロックのゴマカシは この価値観に完全に添ったものであった!



……というわけで  
ございまして

この女を拷問すれば  
ニンジャスレイヤーを出し抜く  
ことも容易でありますうー



しかしながら  
気がかりは

ダークニンジャ  
リサンでございますね

偉大なるボスの  
ため自ら囨に  
なるとは……



そうよのう



携帯型「RC」  
トーカーに着信





……ウム そうか

それはチョージョー  
俺様の目の前におる

……え？

マジックモンキーの伝説を  
知っておるな？

ウォーロック・リサン

いや知って  
おるはずだ

素晴らしい  
小賢しいオヌシ  
のことだからな

……え？

ブッダの冠を盗んだ  
マジックモンキーは

クラウドドラゴン  
を  
駆って荒野をまっすぐに  
飛んでゆく

どこまでも

どこまでも



その荒野がブツダの掌にすぎんことが  
マジックモンキーにはわからんだ!

実に哀れな話だ!



...え?



俺様の目下の  
悩みはそれでな

まこと 数を  
揃えるのは  
容易であつても

骨のある邪悪さをもった真の強者はなかなか育たん

…え？

…ん？

…俺様の戯言の  
終わるのを待つて  
おったのか？

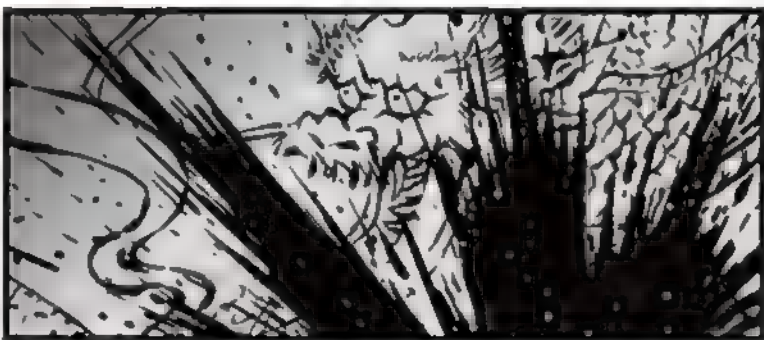
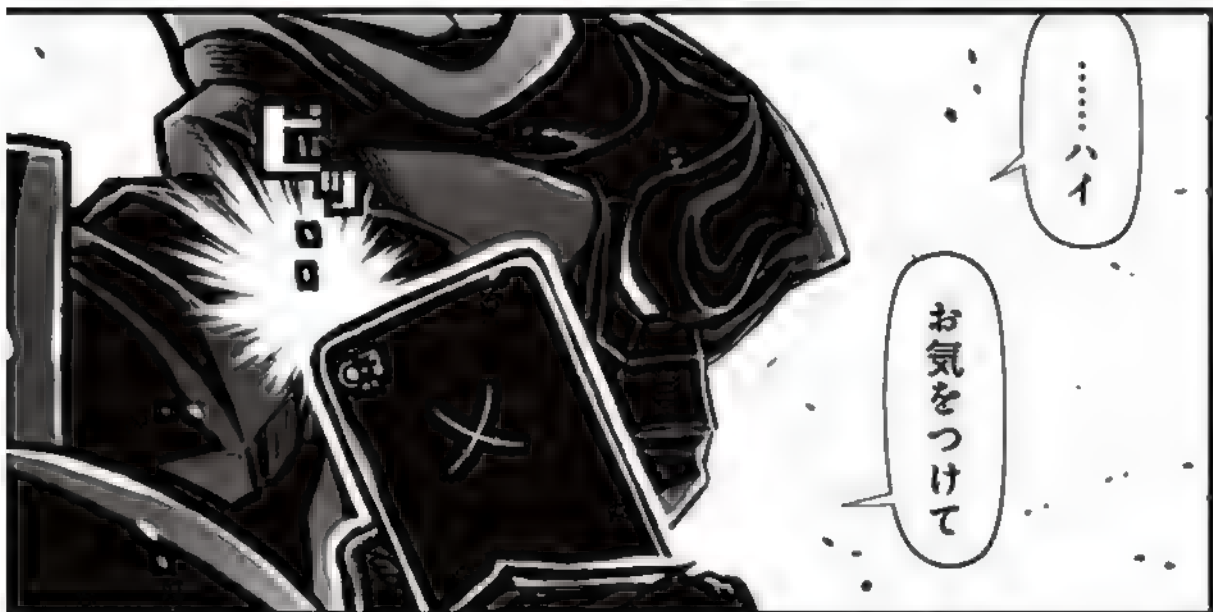
まったく奥ゆかしい  
男だ  
ダークニンジャ  
!!サン

…え？

さつさとやれ  
タイムイズマネー



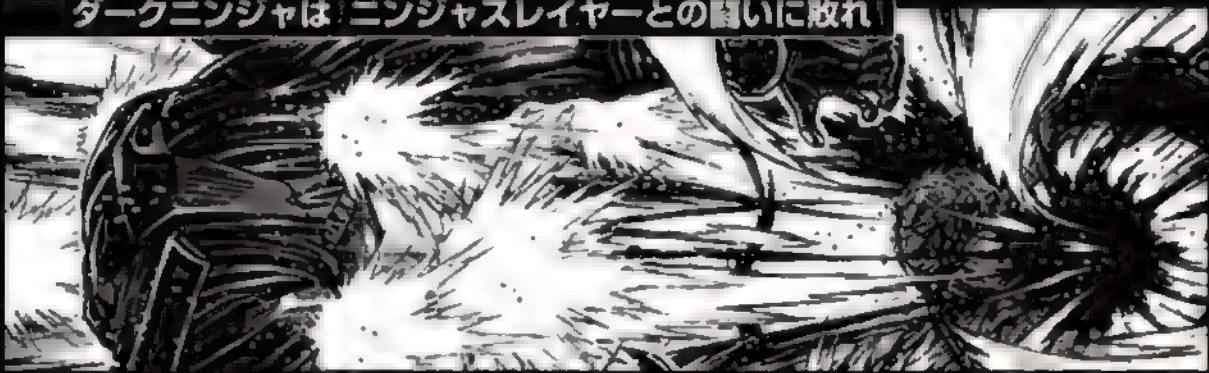




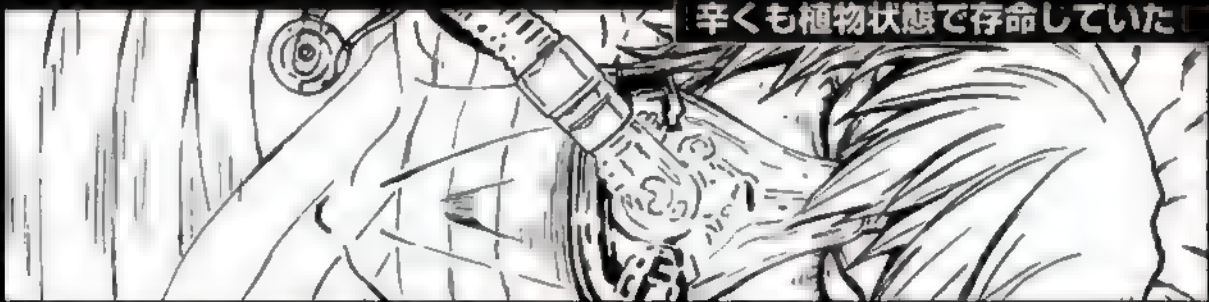




ダークニンジャは、ニンジャスレイヤーとの闘いに敗れ



辛くも植物状態で存命していた



この時 暗殺ニンジャに命を狙われるが 撃退!



対象のデータを好きなスシネタに至るまで調べ上げ



裏で糸を引いていた首謀者をつきとめていた

監視下に置いていたウォーロックの隠れ家を発見するのは  
彼にとってベイベーサブミッションであったのだ!



ドーモ ヘル  
カイト!!サン

もう二秒遅れれば  
オヌシにセブクを  
命じる所であつた

失望させて  
くれるなよ



ヌッ

ヘルカイト

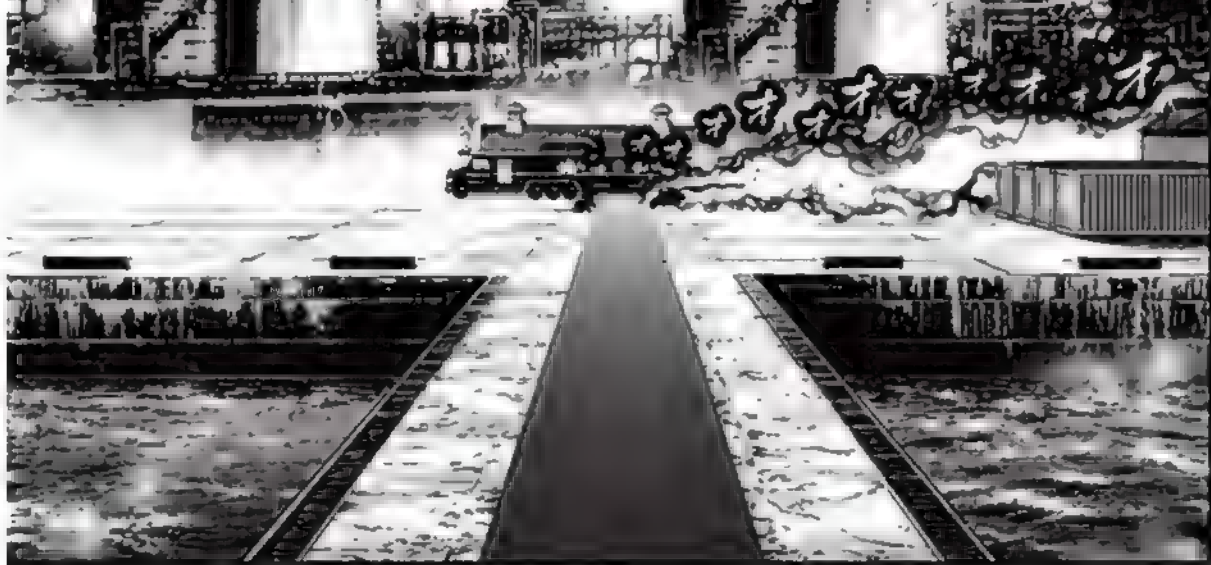
なんだ あれは!



ハハハッ!

ドーモ リオモト!!サン  
ご無事で何よりです!





禍々しき地獄アトモスフィアを纏い たなびかせ それは 迫り来る

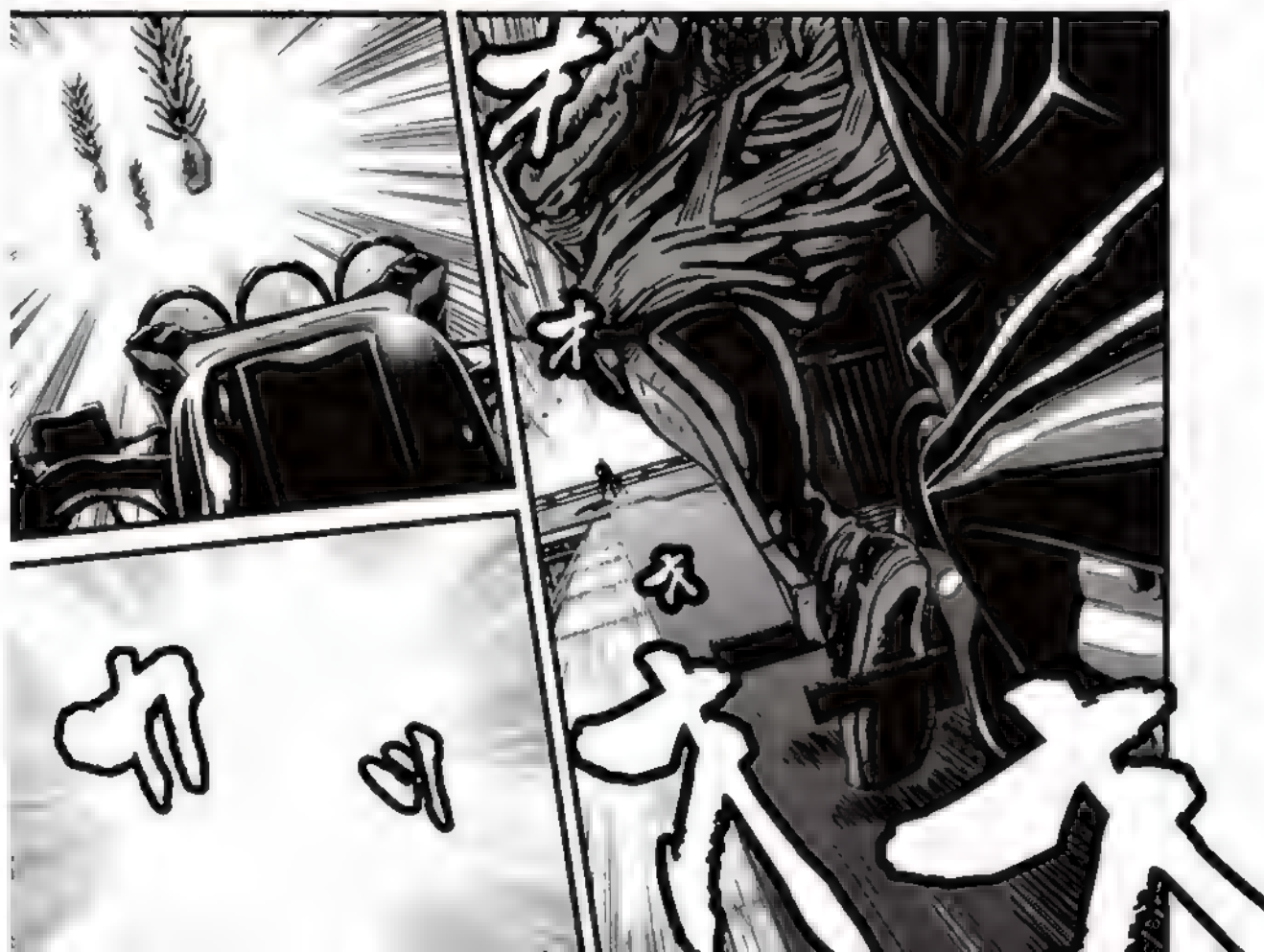
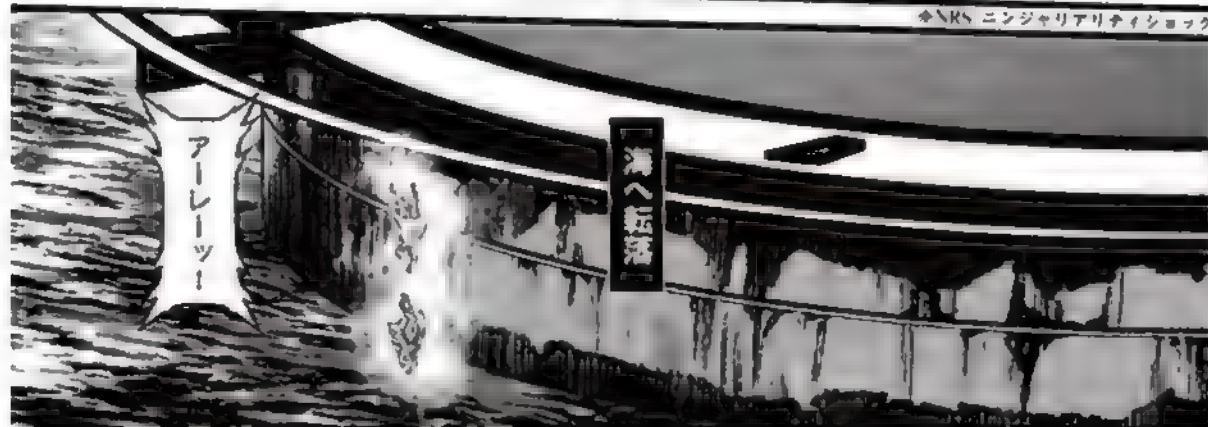


迫る…迫る!











ヘルカイトのバクチク空爆アンブッシュだ！



ひるむ事なく

直進!!

ドーモ!

はじめましてラオモトニサン









ニャーアスレイヤーです



ボス！  
お乗りください！

ムハハハハハハ  
ハハハハハハ！

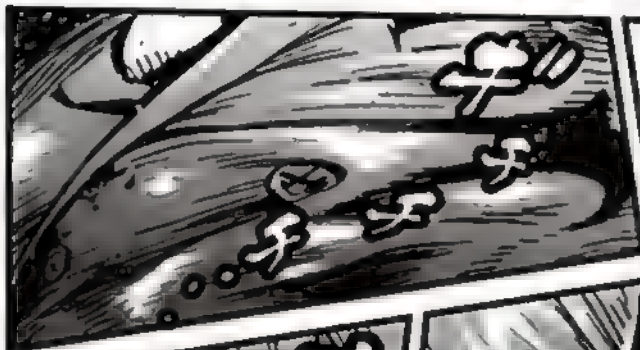
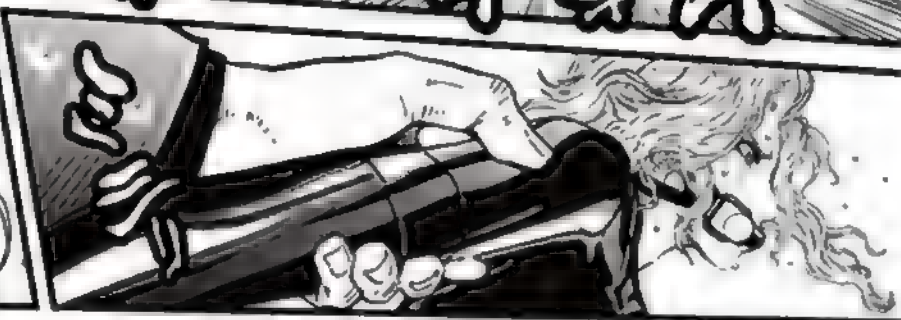
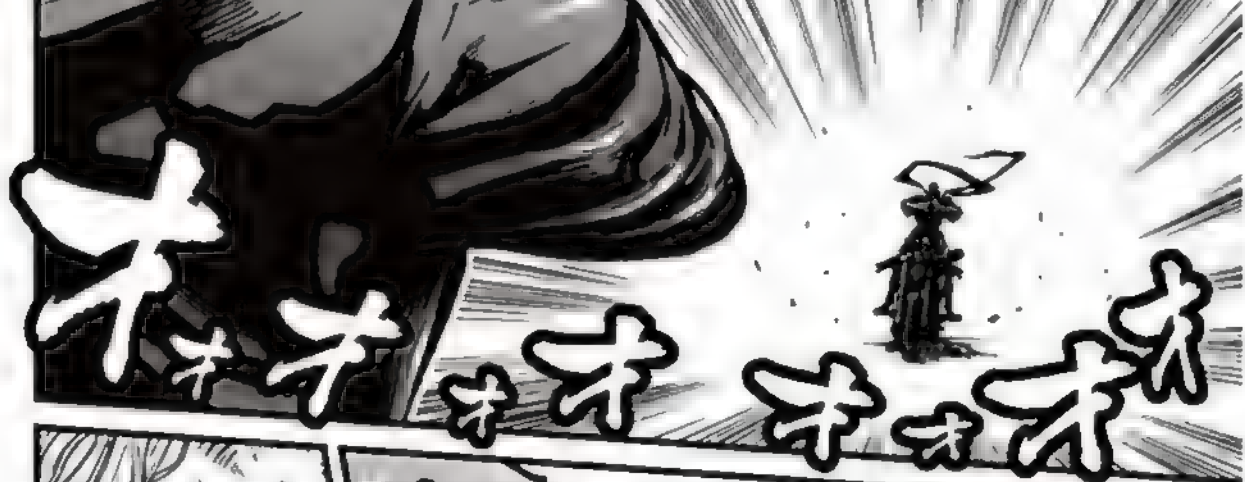
ドーモ！

ニンジャスレイヤーサン！

洞身創痕の手負い  
ではないか…

だが

俺様と対した事  
まずは褒めてやる！



ラオモトの身体が……





オ  
ツ  
キ  
ク  
...



急いては事を…











ムツハハハハ！

二つ  
インストラクション  
してやるうニンジャ  
スレイヤーサン！





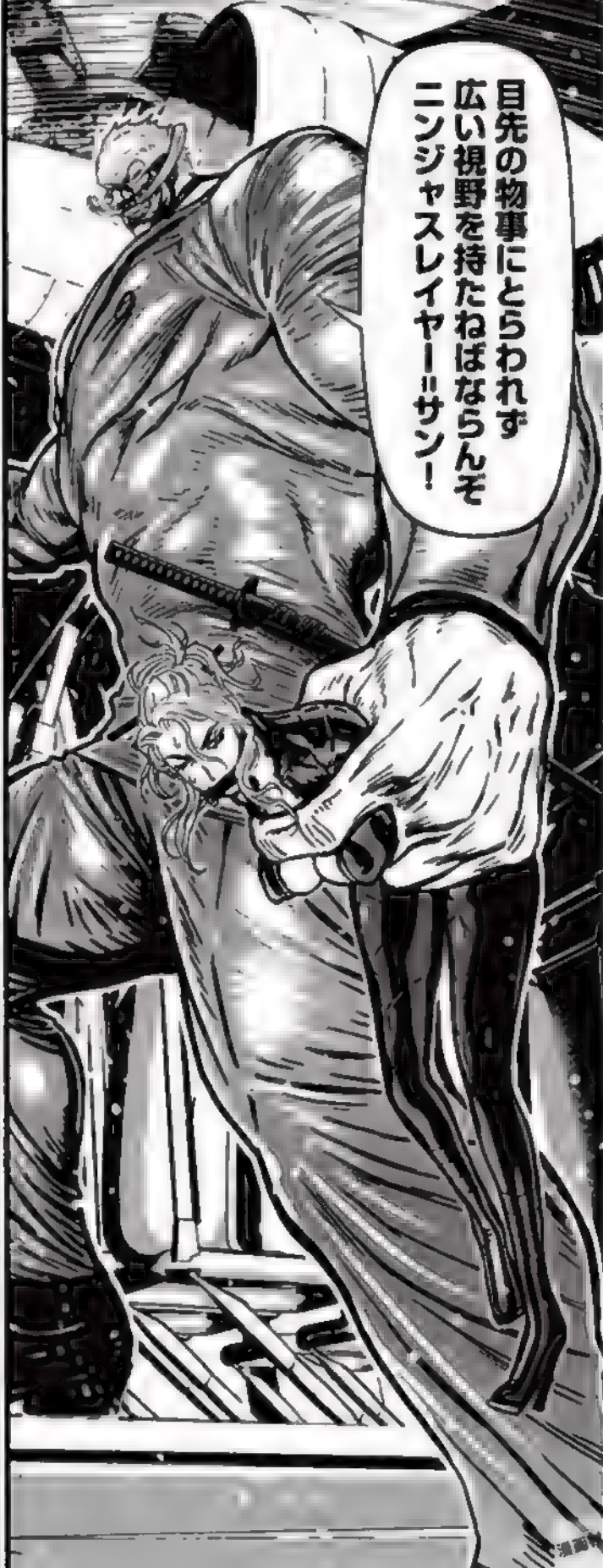




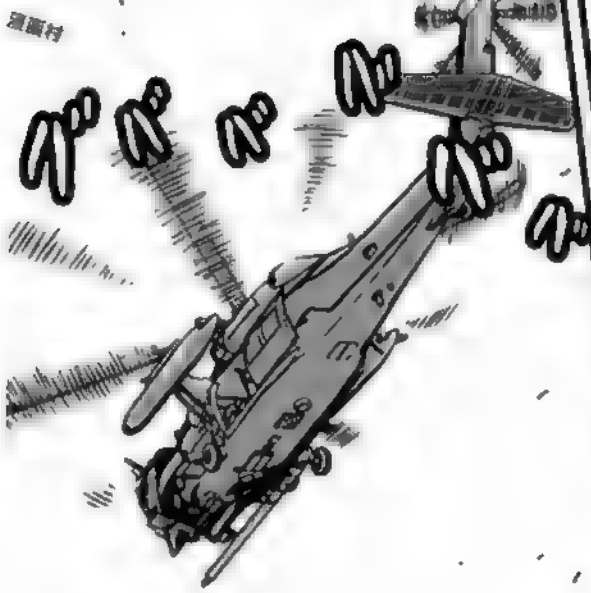
ラオモトは悠々と  
ヘリコプターへ

ムッハハハハ!  
これがビジネスと  
いうものだ!

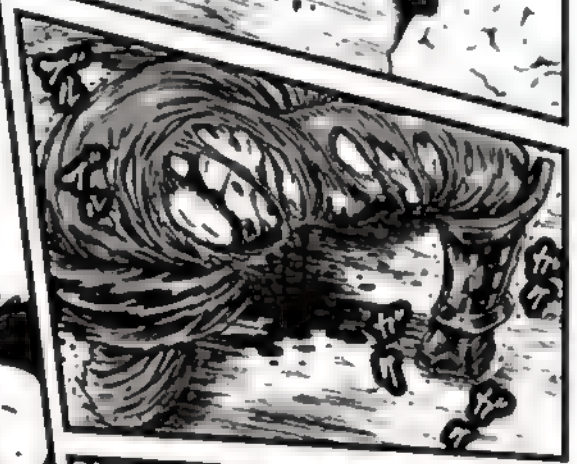
目先の物事にとらわれず  
広い視野を持たねばならんぞ  
ニンジャスレイヤーさん！







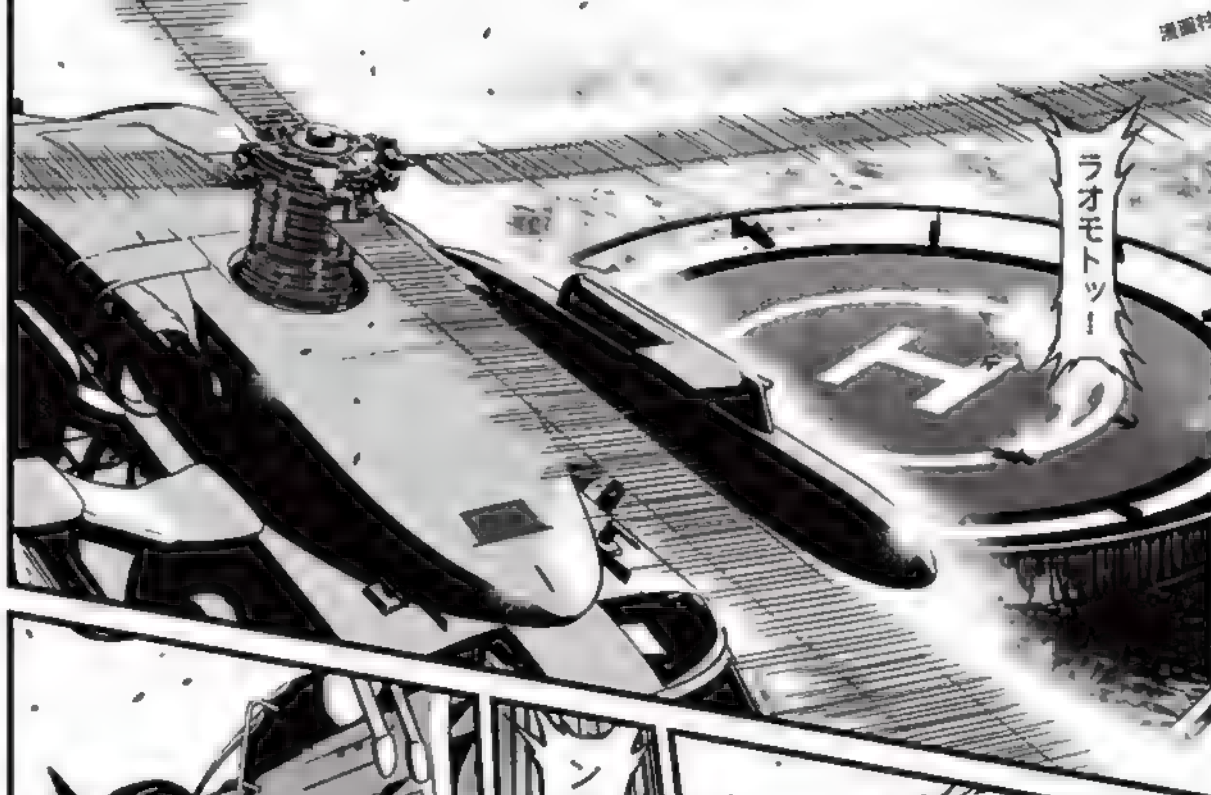
ヌ...ウウ...



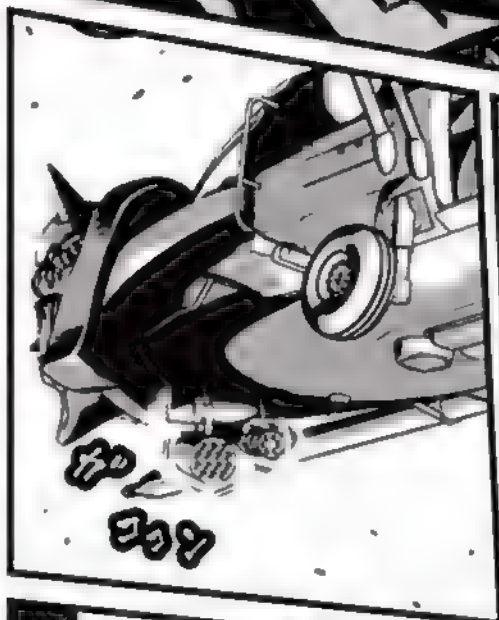
ラオモト...



ラオモト...ッ



ラオモトッー



ムハハハハハ！  
負け犬にプレゼントを  
くれてやれ！





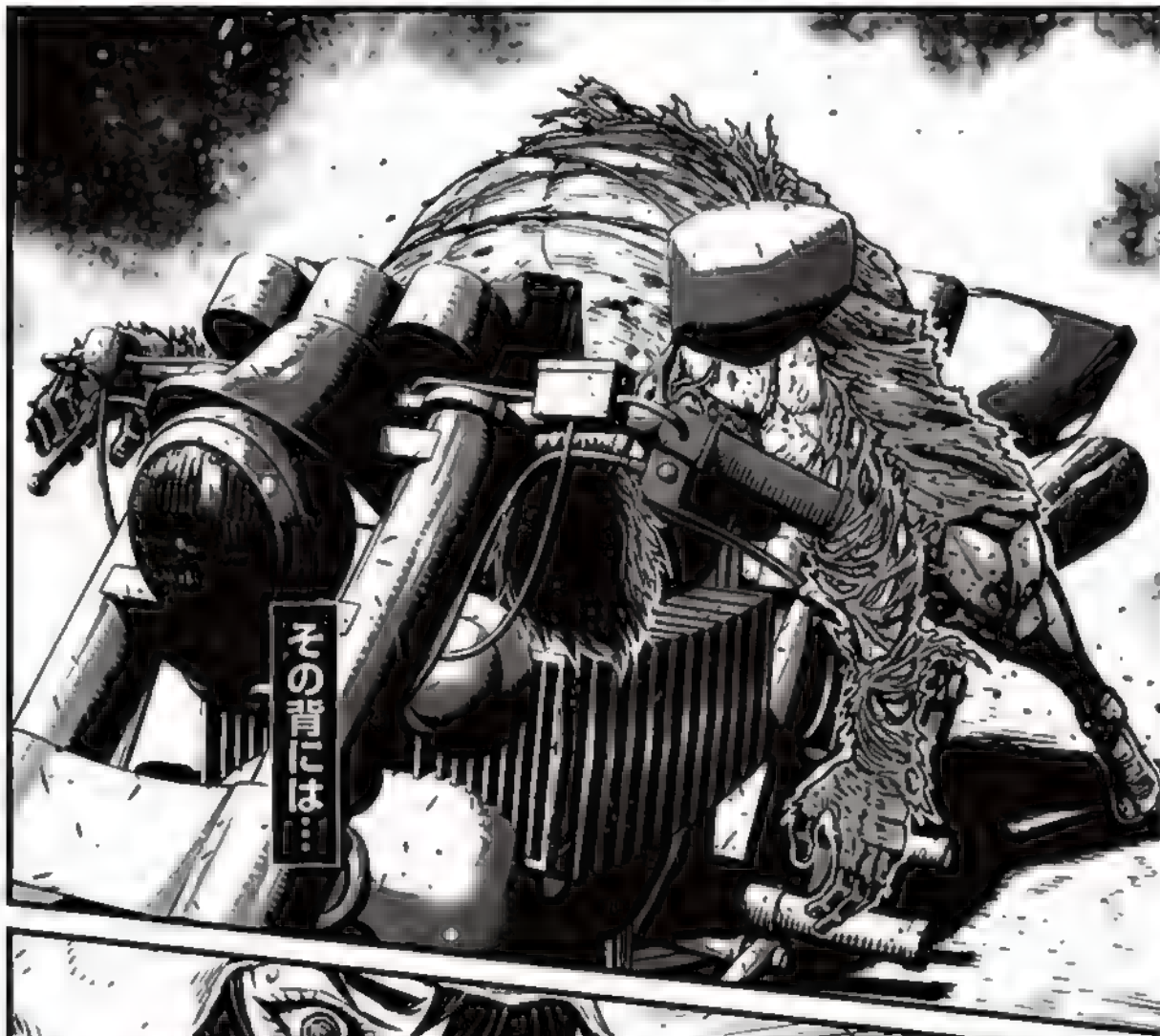






暗闇からゆつくりと  
オートバイロッドで  
進み出てきたのは

ヘルヒキヤク社の  
インテリジェンス  
モーターサイクル  
アイアンオトメ



その背には…





モ…

モリタハサン!?







.....「情にサスマタを突き刺せば メールストロームへ流される」.....

では「ミヤモト・マサシは

この二人の光景を前に「どんなコメントを残すだろう？」

モリタ…ニンジャスレイヤー=フジキドが前日示した 思いがけぬ善意

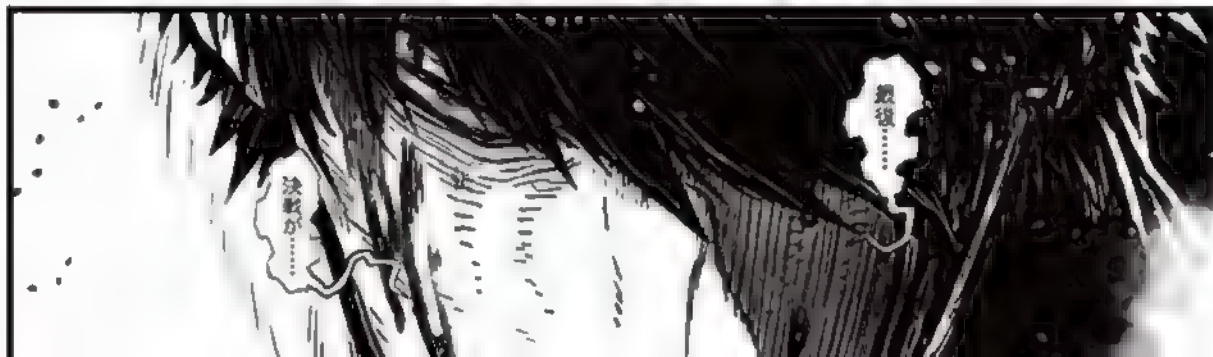


あれは、彼を死の淵に追いやらんとする 失敗であつたのか……それとも

最後に彼の命を拾い上げた 弱々しくも神聖な



人の心をつなぐ光であろうか







このテクノロジーは  
インターネットを

脳内に展開する電子的イメ  
ージへと置き換えた



生体LAN直結

全ては脳内のバーチャル  
空間へと置き換えられ  
操作は思考するだけで  
よいのだ



物理キーボードを打つ  
必要もモニターを見る  
必要もない

その中に だれがプログラミングしたわけでもなく一握りの  
ヤバイ級ハッカーだけで認識される神話めいた空間が存在した

01の風が吹いていく

そこでは オバケめいた存在が徘徊し 死者と出会えるというものもいた  
それは 電磁パルスが脳に生み出したマボロシか？



いや 生体 LAN 直結が脳内に電子的イメージを提供することで  
脳の中にもともとあった扉を開いてしまったのかもしれない



それはユング・フロイトのいう 全人類が意識の底で繋がっているという  
オカルティックな心理学 集合無意識の世界というものののだろうか



まさか...



それともオヒガン アノヨ...



# コトダマ空間！



その時01となって漂う人型の塊の耳に下方から風に乗って囁きが届く…



あれは…

# NINJA SLAYER

## Neo-Saitama in Flames

ネオサイタマ・イン・フレイム







なんと情けない…

……情けない事よフジキド

わしに任せておれば今頃  
オヌシは敵の首級をその手に  
握っておったであろう



哄笑がニユーロンを  
逆撫でする

…力を貸せ



ナラク…  
オヌシには  
任せぬ…



オヌシは  
フートンで  
寝ておれ!



力など幾らでも貸してやる!

幾らでも!

昔からずっとそう  
言い続けておる



なに?

ただ力を貸せ！

私のために！

な…なんたる

ワガママ！

ザン

そんな無法は  
通らぬぞ

フジキド！

これからその  
無法を通すのだ！





かた

バ  
オ  
ス

あ！

807

アガタ

……

……

目を覚ましたのだ

隣の部屋には  
応急処置が施された  
モリタリサンが  
寝かされていた

あ…あの

起きたんですね

大丈夫？

開けますよ

え？



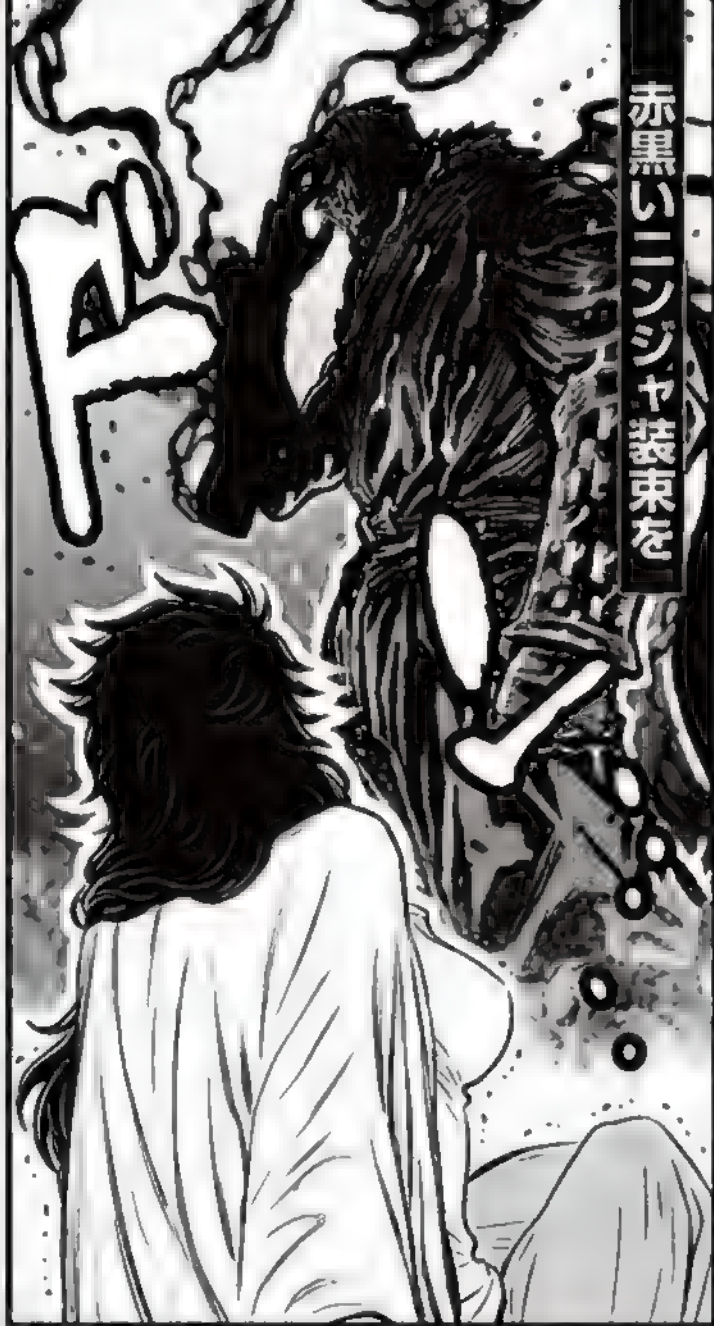
ア……アアア……アイエエ

応急処置された傷口から血が噴き出し渦を巻く

あっという間に織り上げる……



赤黒いニンジャ装束を



私はどれくらい  
寝ていた？

何時間？

何日だ？

ま……丸一日……今は  
ウシミツ・アワーです



……丸一日か……

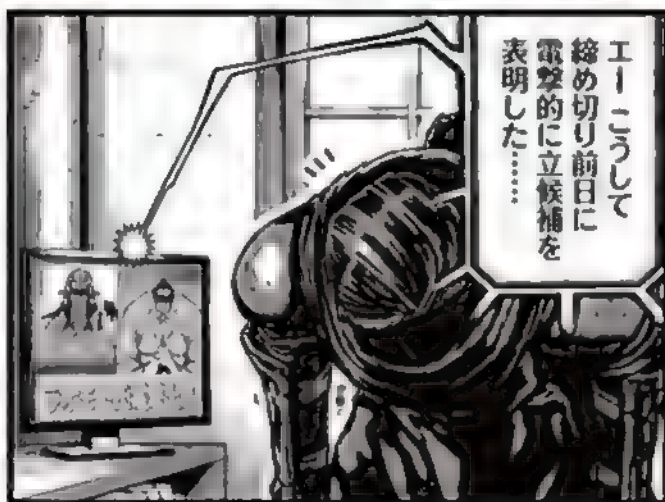


感謝の言葉もない  
……アガタリサン



……え……







私は経済界の実際的な  
視点にもとづき

ネオサイタマの発展に  
尽力させていただいた

周囲からの政界進出の  
勧めを断り続けるのも  
心苦しい

それゆえ  
立候補を決めた

ラオモト……ッ！



レディーゴー

Hello, world!

大人女

ハローワールド  
アイアンオトメ  
デス



ラオモト・カン

そのイクサのため今や  
敗残者となった私など  
眼中にないはず……

……ゆえに今だ

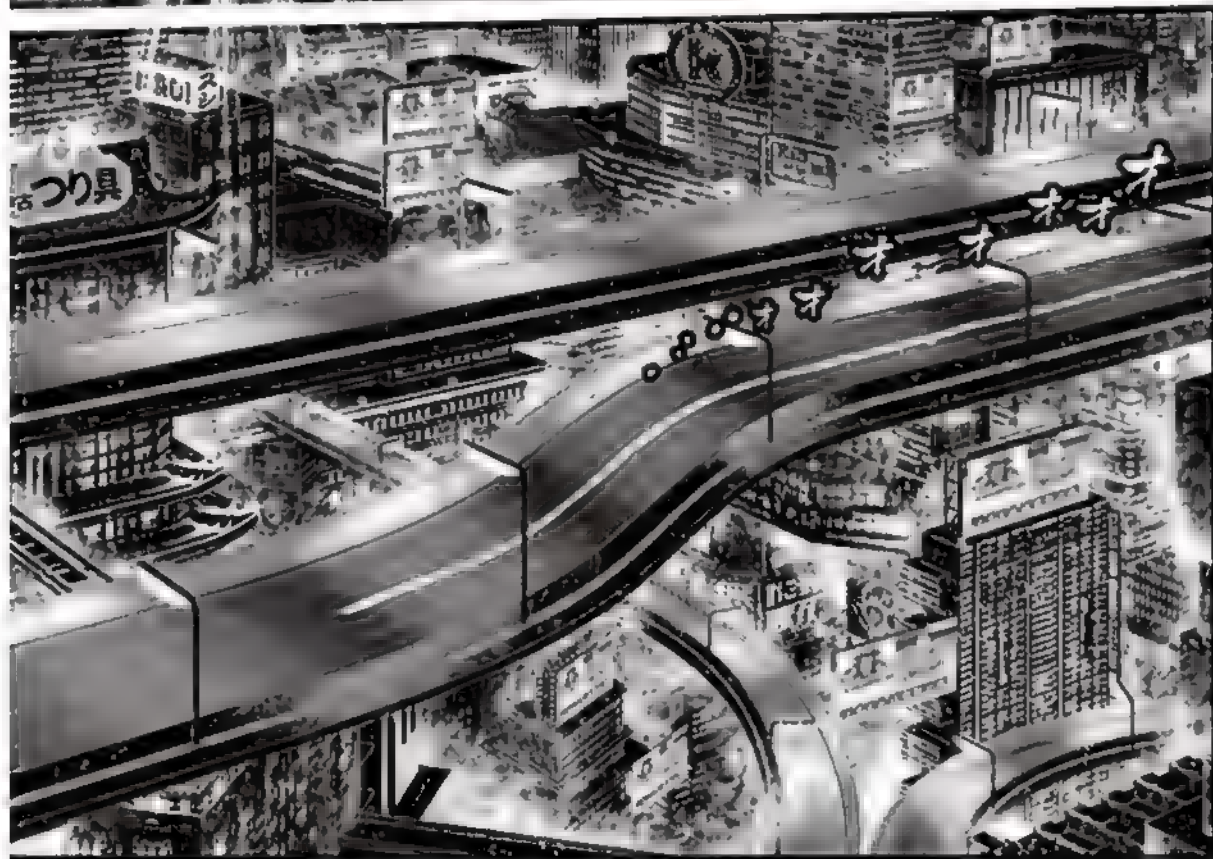
選挙が行われれば奴が知事の  
座を勝ち得るのは自明だ

今しかない！



トコロザワ・  
ピラーだ！

オオオオオオオオ



無謀である！

居場所を秘匿し続けたラオモトが 今は確実にトコロザワ・ピラーに  
いるとはいえ 満身創痍のまま 中央突破を図るうとは

暗殺のプランは  
灰燼と化した

ナンシー・サンの  
サポートもない  
ところか 彼女は  
囚われの身だ

勝算などある  
はずがない…

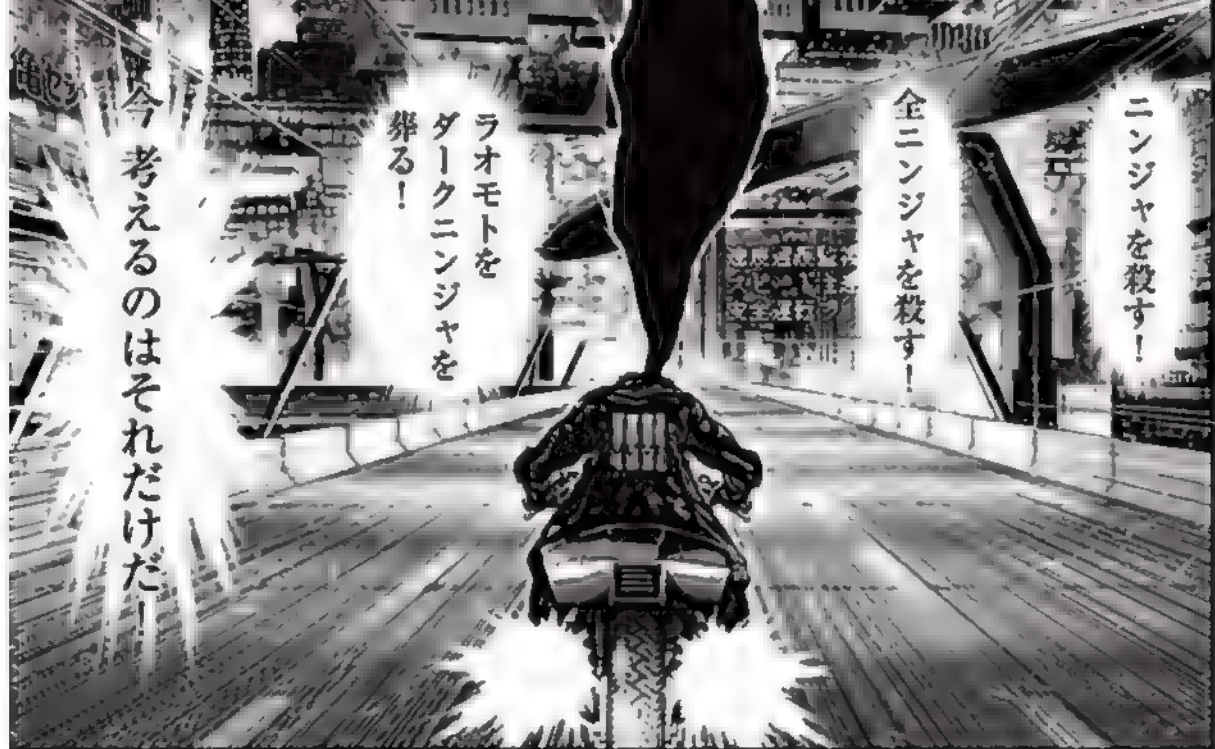
あなたが何者で  
何をしに行くかも  
知らない私が

こんなことを言っても  
白々しいだけだと…

どうか気をつけて……

勝機など  
何ほどの  
ものか！



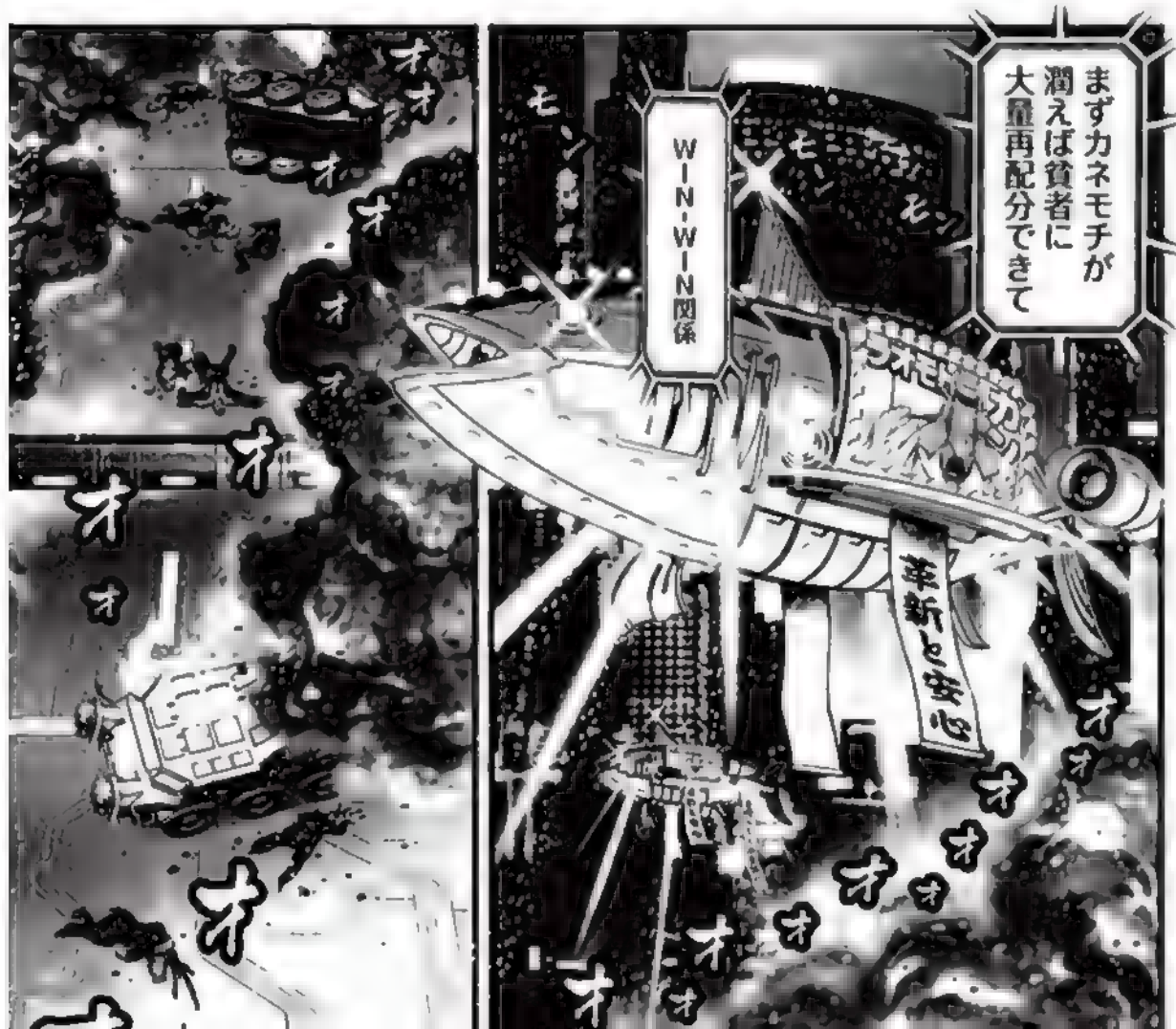


ニンジャを殺す！

全ニンジャを殺す！

ラオモトを  
ダークニンジャを  
葬る！

今考えるのはそれだけだ！



まずカネモチが  
潤えば貧者に  
大量再配分できて

WIN-WIN関係

革新と安心



現状維持の豚は  
引き摺り下ろし  
改革断行だ

剛腕を振るって  
オムラ・インダストリを  
働かせ素晴らしく  
治安強化!







ドーモ ニンジャ  
スレイヤー!!サン

ブラック  
ヘイズです

ゴキゲンヨ!

ドーモ ニンジャ  
スレイヤーです



確かに  
いたな

情けなく  
シツポを  
巻いて  
逃走した

傭兵  
ニンジャが...



手厳し  
いな

まギャラン  
ティー分は  
働くさ

始めると  
しよう



企業減税断行!

しかも財源確保!

あるところには  
あるので健全化!

健全化

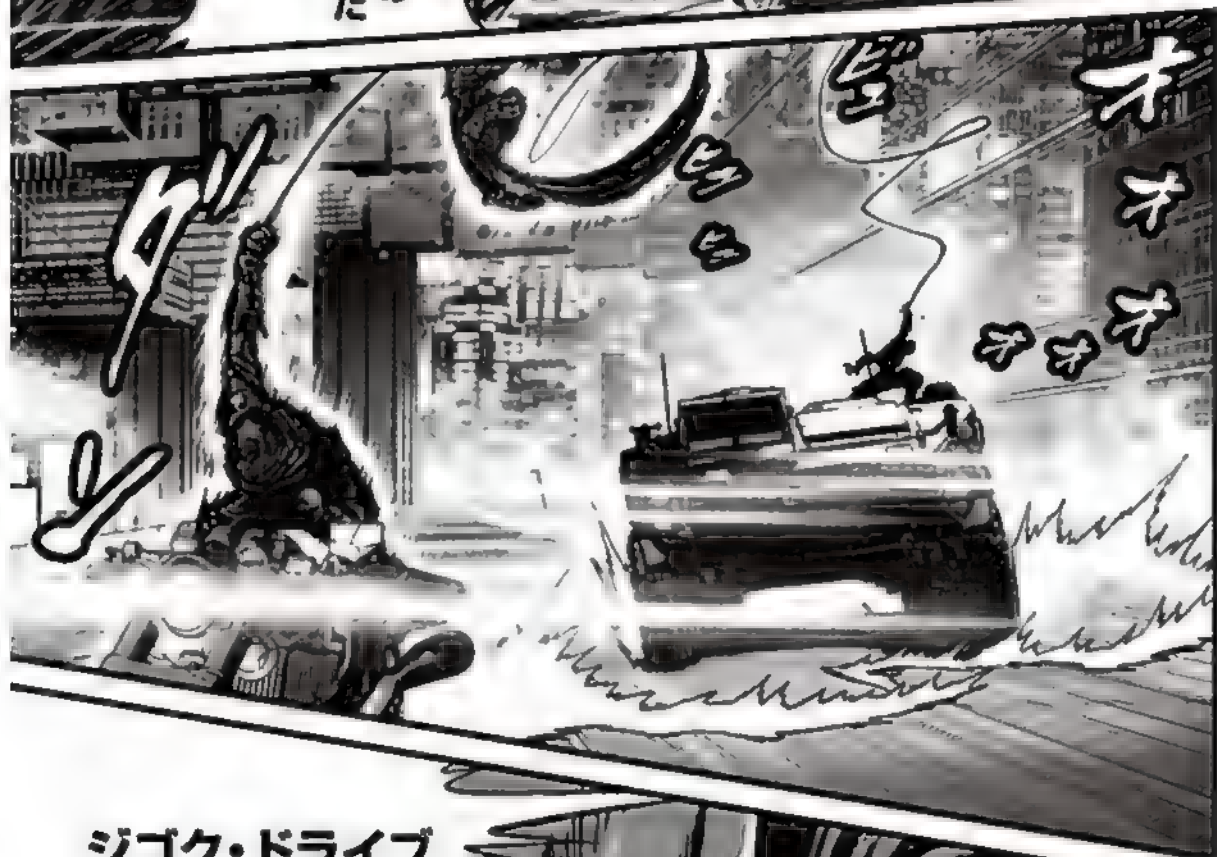
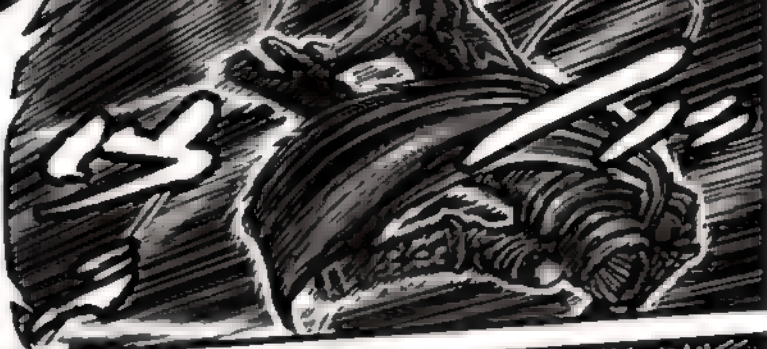


チエックメイトだ  
ニンジャスレイヤーサン！



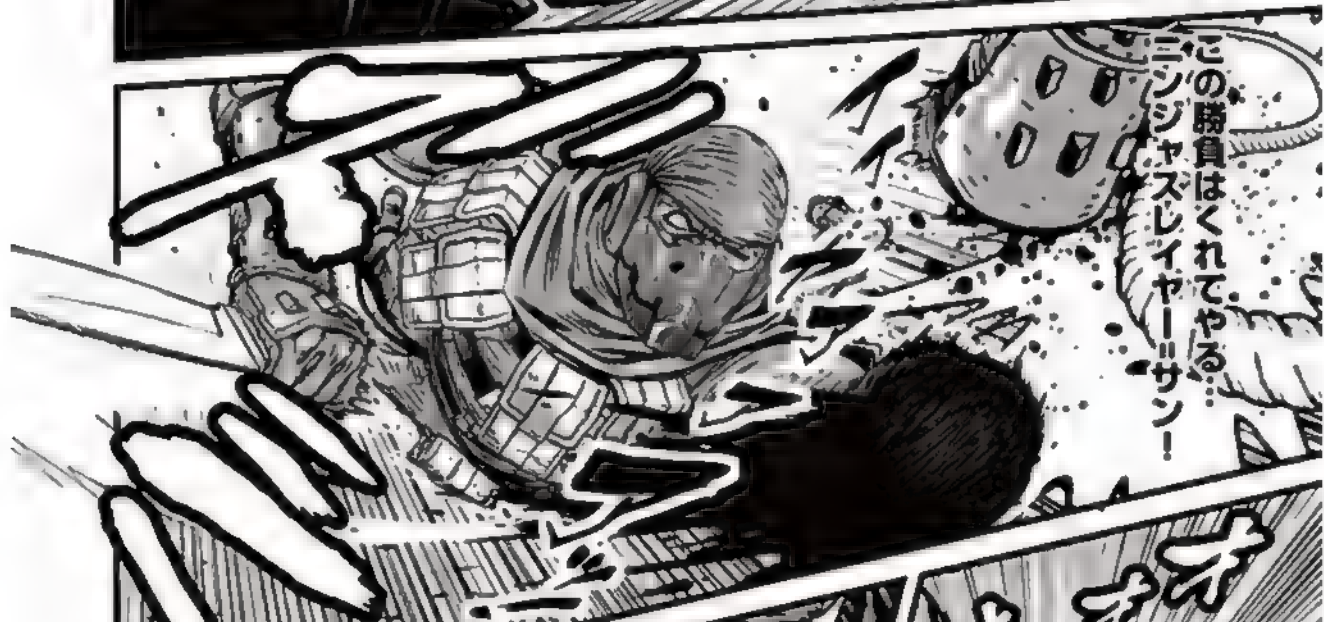


いつまで 盤上の  
ゲームのつもりだ  
ブラックヘイズ  
!!サン



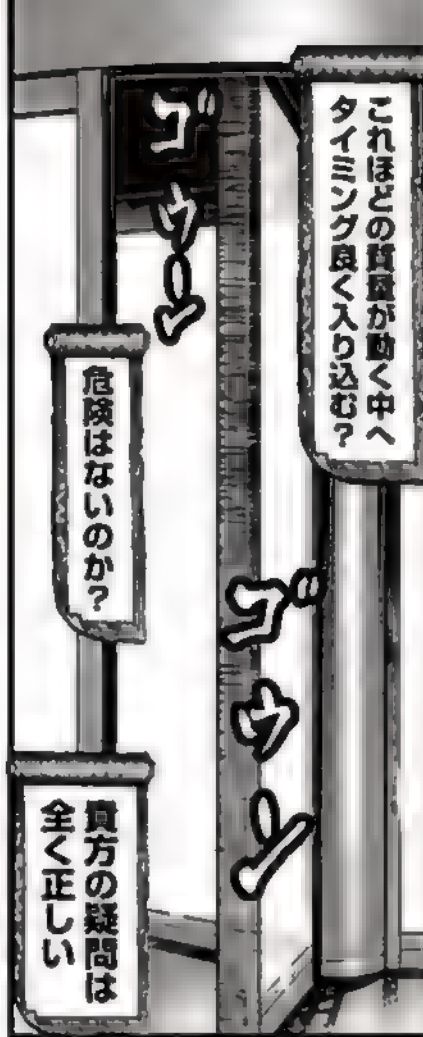
ジゴク・ドライブ  
の時間だ!



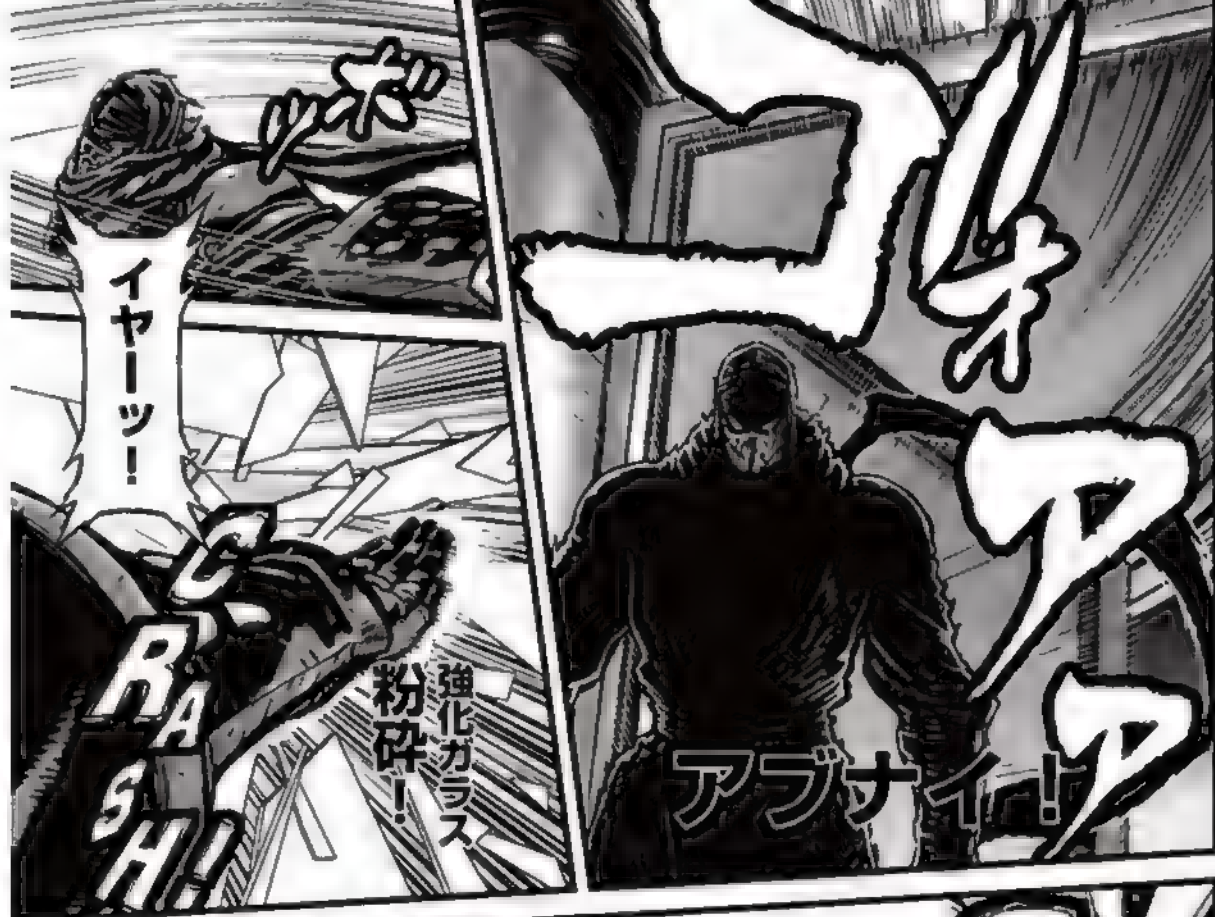












そしてラオモトに連なる

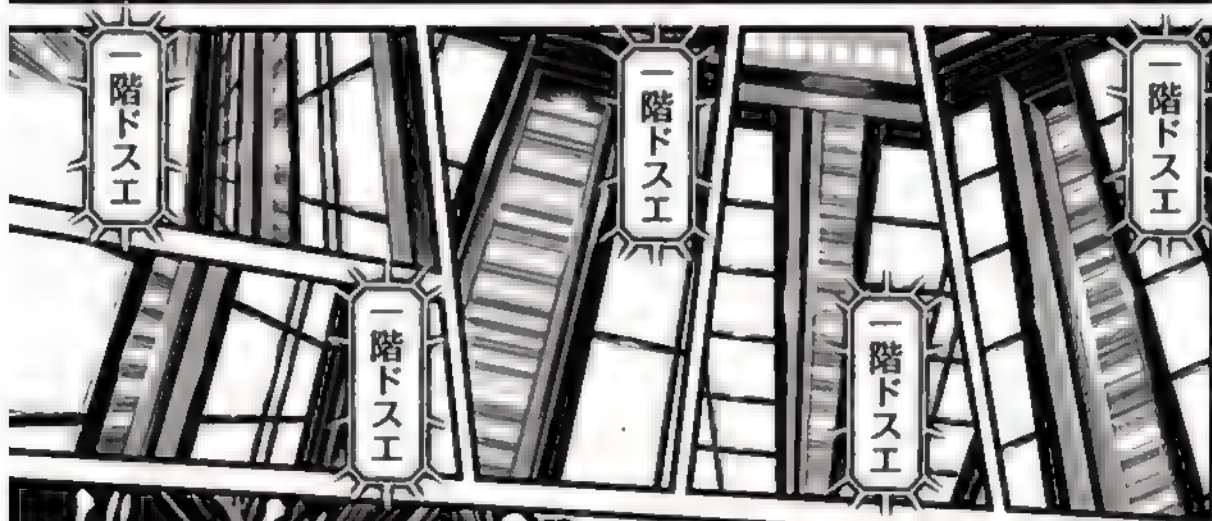
ラオモト的価値観全てに向けた

宣戦布告だ！





廊下に配置されたエレベーターからキョートめいた到着マイコ音声が響く！



# デカラー







ムツハハハハハハ！  
ムツハハハハハハ！

よくぞオメオメ  
と現れたな

あのオイランめいた  
コーカソイド女に  
さぞ執心と見える！

チンチン！  
カモカモか！

ムツハハハハハハ！

今宵は天守閣に  
あらせられるボスから

ありがたきお言葉を  
ことづかつておる

.....

今すぐドゲザシ  
ソウカイ・シンジ  
ケートに忠誠を誓え！

さすれば寛大なボスは  
ケシメ無しでお前を  
シックスゲイツに  
迎え入れるとの事！

ドーモ  
ニンジャスレ  
イヤー！サン

我輩は  
ラオモトの声だ





ドーモ

ニンジャ  
スレイヤーです

イヤーツ!

オジギ終了から僅かに  
ロコンマ2秒!

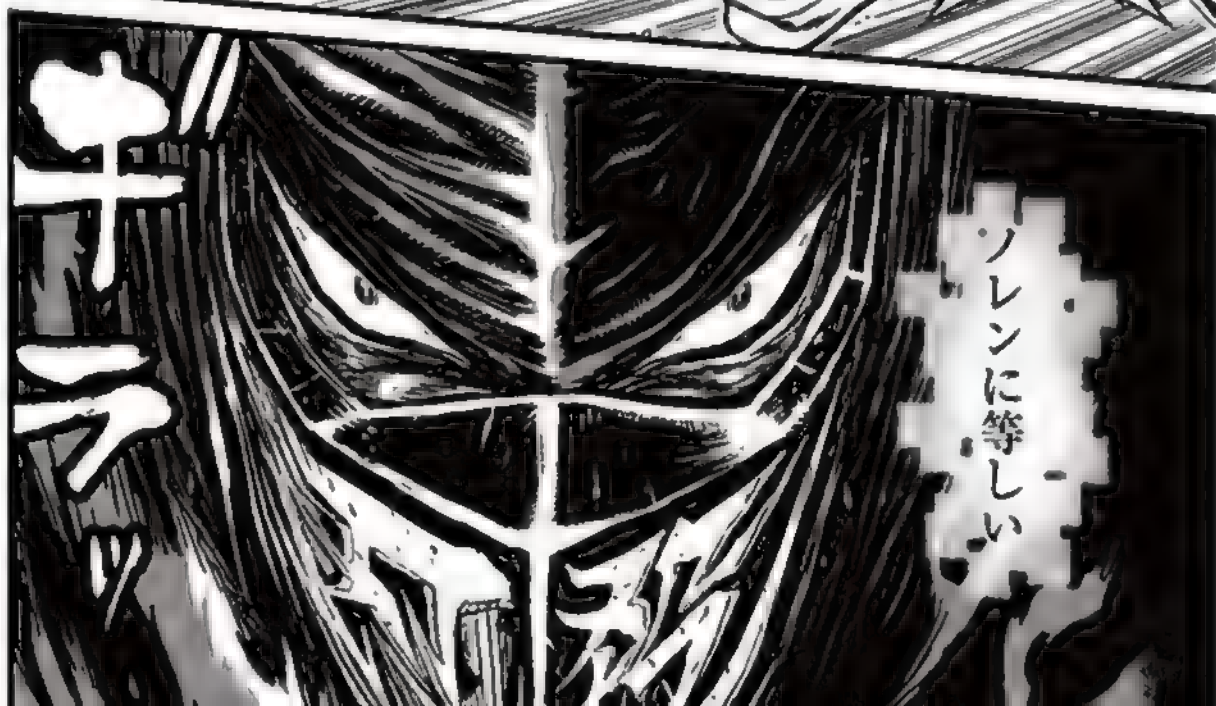
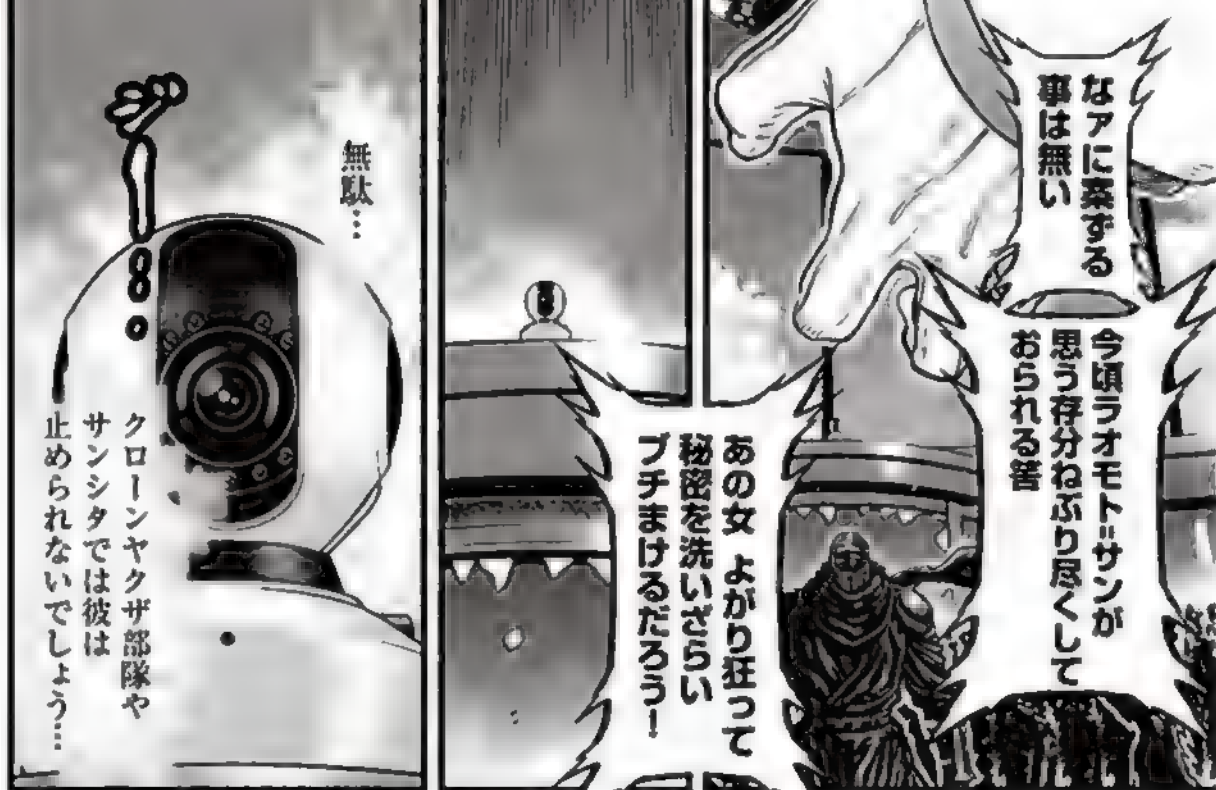
アイエツ!  
やめる!

まったく交渉も  
クソもない狂犬  
とはこの事だな!

あのナン・シーとか  
いう女にもその  
調子で犬めいて  
毎晩サカつて  
おったか!

ムハハハ!  
ムハハハ!

.....







もう…ゆるし  
てくれ……

何階ですか？

グワッー

……本当なんだ  
操作盤に秘密が

何階ですか？

グワッー

そこから別  
エレベーター……

何階ですか？

グワッー

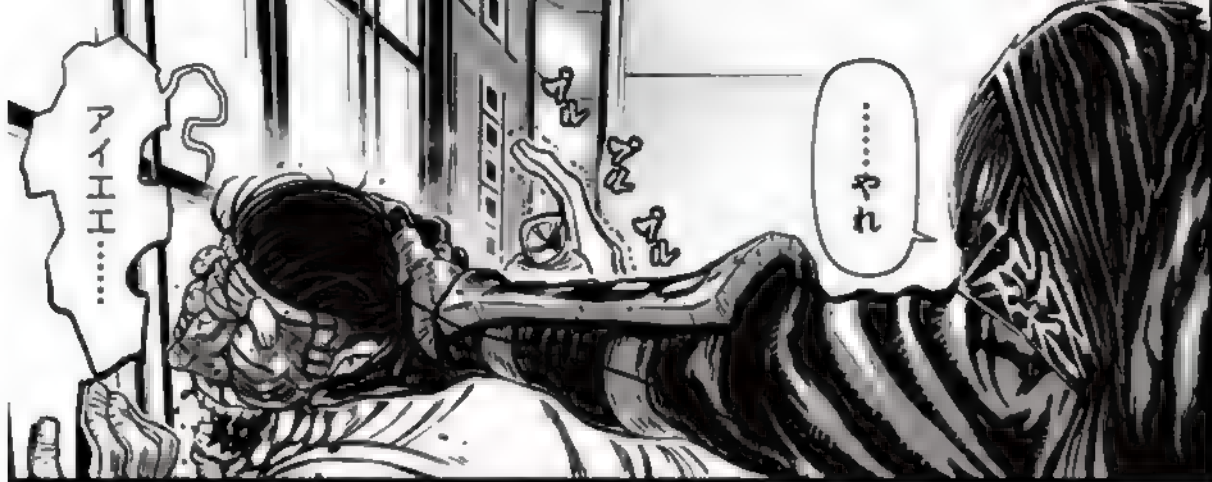
……上がシンジケート  
領域なのだ

何階ですか？

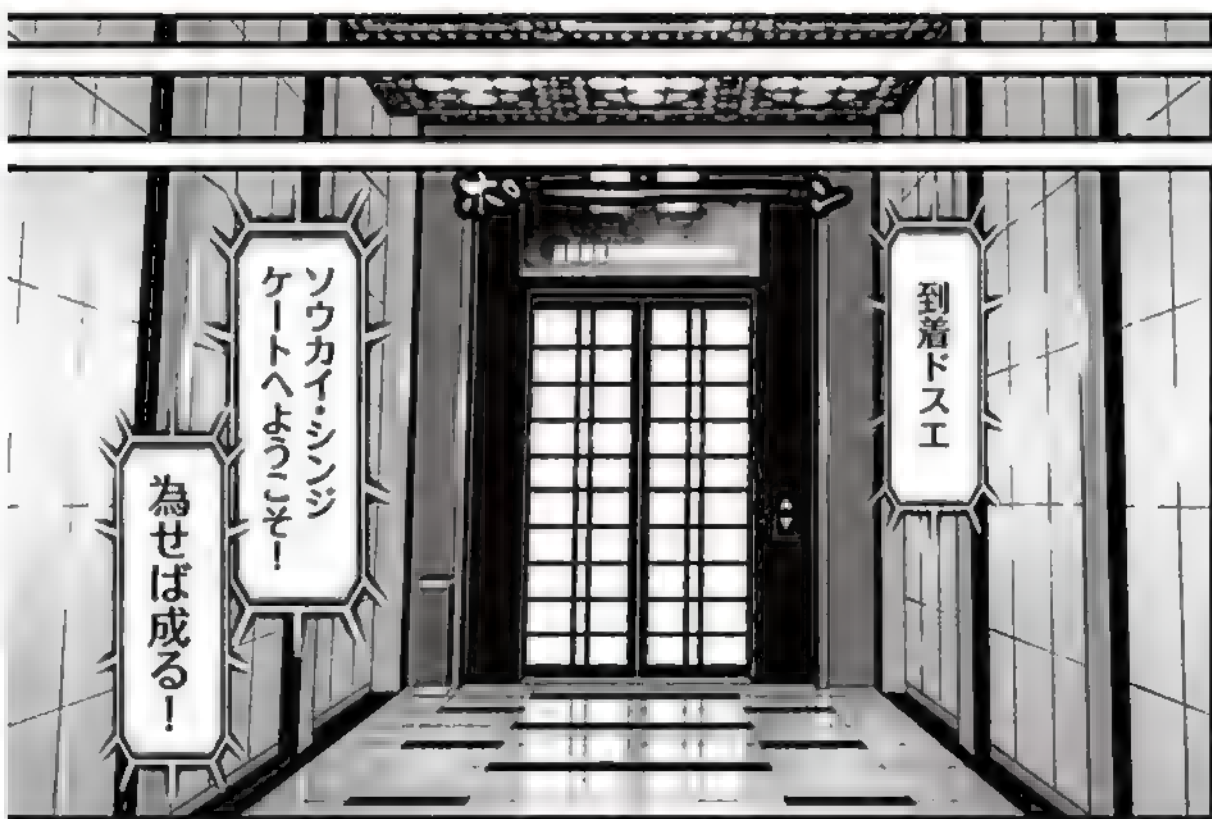
グワッー

少なくとも……  
そこより上……





ラオモトの声、が 8,9,3,8,9,3,8,9,3 階数ボタンをブッシュする!







ここから先はニンジャの世界…

…待ち受ける  
シックスゲイツ  
どもを…

殺す



ネコソギ・ファンド社 メインオフィス





ビジネス再開だ  
モドリ社長サン

打擲！

すみません  
もう払えません

ザッケンナコラー！  
為せば成る！

敬愛するCEO  
ラオモト・カン  
お気に入りのコトワザ

知らんのか？  
為せば成るを！

アイエエ  
アイエエ！

全能感！

三十も年上の社長を  
跪かせているのだ

モドリ社は  
ネコソギ・ファンドに  
多大な負債がある！







読者の皆さんはこの光景を見て  
自らの目を疑うかもしれない！



現在ニンジャスレイヤーが戦っているニンジャはシックスゲイツではない…



そう…遠ってきたのだ ニンジャスレイヤーの宿敵が



# Darkninja Returns



ダークニンジャが!!!

ヌウウウーッ！

何をモタモタしておる  
ダークニンジャリサン！



天井ディスプレイのラオモトが吠える！

さっさと  
始末せよ



そう 二者は お互いに決定的打撃を与えられぬまま  
かれこれ三十分近くも戦っているのだ！



どうしたニンジャ  
スレイヤー!!サン

あのニンジャ  
ソウルの力は  
使わんのか?

もはや貴様を助けて  
くれるセンセイは  
おらぬぞ

どう足掻いても  
独力でこの俺に  
勝つことは不可能

ズ

挑発やゼンモンドーから隙を生み出すのは ニンジャの常套手段だ

不要!

これは私と  
オヌシの戦いだ

そちらこそ  
抜いたらどうだ

刀剣依存症の  
殺人鬼め

感じるぞ

あの夜のカタナ  
であろう

私のチョップで  
碎かれた  
情弱なカタナよ

共に掛かってくるがいい  
何度でも叩き折ってくれる

ほう

ダークニンジャは些が驚いた

確かにその鞘には  
凡百のカタナではなく  
砕かれし妖刀ベツピン

しかし彼が  
驚いたのは

……かつては直線的な  
カラテだけが武器だった  
はずの敵が「不気味なまで  
懐の深さを得ていたこと



貴様のごとき  
サンシタには

ベツピン  
の力など不要!

オオオオオ

オオオオオ

突撃する

タイガーの構え

今度はニンジャ  
スレイヤーが認識を  
改める番であつた

タークニンジャの  
カタナのごとく  
切れ味鋭いカラテは...







選択しうる戦法のひとつに過ぎなかった事を！







角川コミックス・エース

# ニンジャスレイヤー(12)

## ～ストレンジャー・ストレンジャー・ザン・フィクション～

原作:ブラッドレー・ボンド+フィリップ・N・モーゼズ

漫画:余湖裕輝

脚本:田畑由秋

原作翻訳・漫画版監修:本兌有+杉ライカ

キャラクターデザイン:わらいなく+余湖裕輝

2017年6月9日 発行

©2012 Ninj@ Entertainment

©Yuki YOGO 2017 ©Yoshiaki TABATA 2017

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました

角川コミックス・エース

『ニンジャスレイヤー(12) ～ストレンジャー・ストレンジャー・ザン・フィクション～』

2017年6月9日初版発行

発行者 青柳昌行

発行 株式会社KADOKAWA

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3

電話 0570-002-301(カスタマーサポート・ナビダイヤル)

受付時間 9:00～17:00(土日 祝日 年末年始を除く)

編集企画 コミック&キャラクター局

コンプティーク編集部

<http://www.kadokawa.co.jp/>

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信したり、  
ホームページ上に転載したりすることを禁止します。  
また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。  
本作品購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず  
本作品を第三者に譲渡することはできません。  
本作品を示すサムネイルなどのイメージ画像は、再ダウンロード時に  
予告なく変更される場合があります。  
本作品の内容は、底本発行時の取材・執筆内容に基づきます。

また、ご覧になるリーディングシステムにより、表示の差が認められることがあります。

この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは関係がございません。

カバーデザイン 高田裕

本文デザイン Bee-Pee





BOOK★WALKER